SoftBank

102Z 取扱説明書

102Z 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

はじめにお読みください.................... 4

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき.................... 8
ディスプレイについて.................... 9
USIMカードについて.................... 10
メモリカードについて.................... 11
充電する.................... 13
電源を入れる／切る.................... 14
ソフトバンクWi-Fiスポットへの接続を設定する.................... 15

無線LANで接続する

無線LAN（Wi-Fi）について.................... 18
無線LAN（Wi-Fi）機能を有効にするには.................... 18
Windowsパソコンを接続する.................... 19
Macを接続する.................... 24
iPhone／iPadを接続する.................... 25
スマートフォンを接続する.................... 28
ニンテンドー3DS／DSi LL／DSi／DSを接続する.................... 29
PS Vita／PSP®を接続する.................... 35
PS3®を接続する.................... 39
WPS対応の無線LAN端末を接続する.................... 41

micro USBケーブルで接続する（Windows）

WindowsパソコンとのUSB接続について.................... 44
Windowsパソコンへの取り付け／取り外し.................... 44
Windowsパソコンへのセットアップ.................... 46

micro USBケーブルで接続する（Mac）

MacとのUSB接続について.................... 50
Macへの取り付け／取り外し.................... 50
Macにセットアップをする.................... 52

各種機能を設定する

SoftBank 102Z Utilityの概要.................... 54
SoftBank 102Z Utility画面について.................... 56
ステータスを確認する.................... 59
メモリカードの情報を確認する.................... 63
かんたん設定を行う.................... 68
3G／4Gの設定を行う.................... 70
インターネットWi-Fiの設定を行う.................... 81
LAN Wi-Fi設定を行う.................... 92
メモリカードの共有設定を行う（SDカード）.................... 101
詳細設定を行う.................... 103
モバイル機器から設定を行う.................... 115
設定範囲／初期値一覧.................... 118

困ったときは

トラブルシューティング.................... 124
仕様.................... 126
保証とアフターサービス.................... 127
お問い合わせ先一覧.................... 127

はじめにお読みください

はじめにお読みください.. 4

はじめにお読みください

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

この本書は、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。

ディスプレイ表示、ボタン表示について

この本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているボタン表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

この本書では、本製品のことを「本機」と表記しています。
「microSD™／microSDHC™カード」は「メモリカード」と表記しています。

動作環境（対応OS）

本機の動作環境は次のとおりです。
次の環境以外では、動作しない場合があります。また、下記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

- パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンのマニュアルなどをお読みの上、各メーカーの定める手順に従ってください。
- ここで記載している動作環境（対応OS）は2012年10月現在の情報です。動作環境（対応OS）に関する最新情報はZTEジャパンのお客様サポートホームページ (http://www.zte.co.jp/products/handsets/handsets_gallery/)をご確認ください。

項目	説明
OS	Windows XP Home Edition Service Pack 3 Windows XP Professional Service Pack 3 Windows XP（64ビット） Windows Vista Home Basic（32ビットおよび64ビット） Windows Vista Home Premium（32ビットおよび64ビット） Windows Vista Business（32ビットおよび64ビット） Windows Vista Ultimate（32ビットおよび64ビット） Windows 7 Starter（32ビット） Windows 7 Home Basic（32ビットおよび64ビット） Windows 7 Home Premium（32ビットおよび64ビット） Windows 7 Professional（32ビットおよび64ビット） Windows 7 Enterprise（32ビットおよび64ビット） Windows 7 Ultimate（32ビットおよび64ビット） Windows 8（32ビットおよび64ビット） Windows 8 Pro（32ビットおよび64ビット） Windows 8 Enterprise（32ビットおよび64ビット） Mac OS X 10.5～10.8 対応OSは日本語版と英語版です。
ハードディスク	推奨100MB以上　50MB以上の空き容量が必要
画面解像度推奨	1024 × 768以上
対応ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 7.0以降 Mozilla Firefox 3.0以降 Safari 4.0以降 Opera 10.0以降 Google Chrome 10.0以降

お買い上げ品の確認

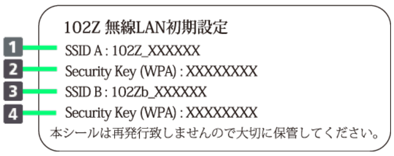
お買い上げ品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足していた場合には、お問い合わせ先までご連絡ください。
保証書を含め付属品は大切に保管してください。
なお、電池は本機本体に内蔵されています。お客様による取り外しは行えません。

- 102Z
- ACアダプタ（ZECAP1）
- microUSBケーブル（ZEDAD1）
- クイックスタート
- 保証書（本体、ACアダプタ用）
- 無線LAN初期設定シール
- お願いとご注意

工場出荷時設定について

本機と無線LAN端末を接続するときには、SSID（ネットワーク名）とセキュリティキーが必要となります。
お客様購入時のSSIDおよびセキュリティキーについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」に記載されていますのでご確認ください。

- 本機には、2種類のSSIDが設定されています。工場出荷時に設定されているセキュリティ設定は、SSID A、SSID BともにWPAが設定されています。



1 SSID A

2 SSID Aのセキュリティキー（WPA）

3 SSID B

4 SSID Bのセキュリティキー（WPA）

ご利用にあたって

- SoftBank 4G サービスは、専用機種以外は利用できません。
- 本機はソフトウェアアップデートに対応しております。ソフトウェアは最新の状態でご利用ください。
- 回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 海外で無線LANをご利用される場合は、その国の法律に基づいた設定変更が必要となります。

知的財産権について

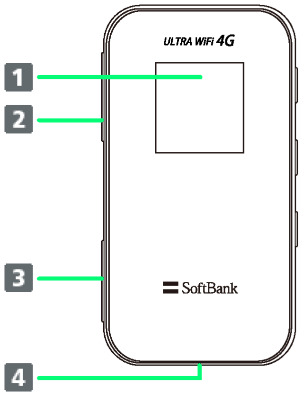
- ZTE、ZTE中興およびロゴは、ZTE Corporationの中国およびその他の国における商標または登録商標です。
  Copyright © 2012 ZTE Corporation. All rights reserved.
- SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- Microsoft®、Windows®、Internet Explorer、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporation及びその他の国における登録商標です。
  WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。
- Apple、Appleのロゴ（Mac、Mac OS、Macintosh、QuickTime）は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- iPhoneの商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。iPhone、iPad、Multi-TouchはApple Inc.の登録商標です。TM and © 2011 Apple Inc. All rights reserved.
- 「Android™」、「Google Chrome」は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi Certified®、WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- "PlayStation"、"PSP"、"PS3"は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
- Wii、ニンテンドー3DS、ニンテンドーDSおよびニンテンドーWi-Fiコネクションは、任天堂の登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき..8
ディスプレイについて..9
USIMカードについて..10
メモリカードについて..11
充電する... 13
電源を入れる／切る... 14
ソフトバンクWi-Fiスポットへの接続を設定する............... 15

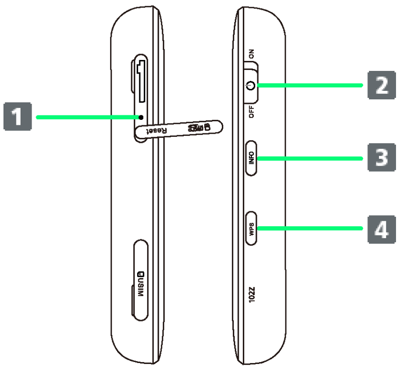
各部の名称とはたらき

本体について



名称	説明
1 ディスプレイ	本機の状態が表示されます。
2 メモリカードスロット	メモリカードを挿入します。
3 USIMカードスロット	USIMカードを挿入します。
4 外部接続端子	microUSBケーブルを接続します。

ボタンについて



名称	説明
1 リセットボタン	押すと、本体設定がすべてお買い上げ時の状態に戻ります。
2 電源ボタン（⏻）	本機の電源をON／OFFします。
3 INFOボタン（INFO）	押すと、インターネットWi-Fiの状態（有効／無効）が表示されます。再度押すと、「SoftBank 102Z Utility」のURLが表示されます。 長押しすると、本機のバージョン情報が表示されます。 インターネット未接続時に押す／長押しすると、再接続します。
4 WPSボタン（WPS）	押すと、インターネットWi-Fiによる接続の有効／無効が切り替わります。長押しすると、WPS（Wi-Fi Protected Setup）機能が開始されます。

ボタン操作について

WPSボタンについて

WPS対応の無線LAN端末をお使いの場合に、無線LANの接続設定を簡単に行うことができます。詳しくは「WPS対応の無線LAN端末を接続する」を参照してください。

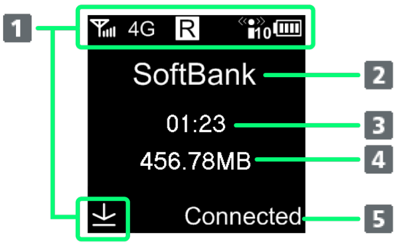
お買い上げ時の設定では、WPS機能はお使いいただけません。認証方式を変更した上でお使いください。詳しくは、「WPS対応の無線LAN端末を接続するための設定を行う」を参照してください。

ボタンの押しかたについて

本機では、かばんやポケットの中などでの誤作動を防ぐために、ボタン操作に対する反応時間を調整しています。ボタンを「押す」場合は、しっかり奥まで押してください。また、「長押し」する場合は、通常より長めに押してください。

ディスプレイについて

ディスプレイの見かた



1 アイコン
2 メッセージ
3 接続時間
4 通信データ量
5 接続状況表示

アイコンの見かた

アイコン	説明
	受信レベル
	圏外
3G	SoftBank 3Gエリア利用可能
4G	SoftBank 4Gエリア利用可能
	インターネットWi-Fi利用可能／Wi-Fi信号レベル
R	ローミングサービス接続状態表示
	無線LAN接続機器台数表示
	Wi-Fi機能無効
	電池残量が多い
	電池残量が少ない
	電池残量なし（要充電）
	ソフトウェア更新あり（自動ダウンロード／インストールOFF時）

メッセージ

表示	説明
SoftBank	ネットワークオペレーター名です。
WPS Processing	WPS実行中です。
WPS Succeed	WPS成功です。
WPS Active	WPS有効です。
WPS Failed	WPS失敗です。
Connecting	発信中です。（インターネットに接続しようとしている状態）
No Service	圏内ですが、サービスが提供できない状態です。（圏外から圏内に移動した直後など）
Out of Service	圏外です。
Insert USIM	USIMカードが取り付けられていません。
Invalid USIM	無効なUSIMカードが取り付けられています。
Enter PIN	PINコードの入力待ち状態です。
Enter PUK	PUKコードの入力待ち状態です。
USIM Busy	USIMカードの読み取り／書き込み中です。
USIM Lock	USIMカードが完全ロック状態です。
Low Battery	電池残量がほとんど残っていません。ただちに充電してください。
No Battery	電池残量が残っていません。ただちに充電してください。

接続状況表示

3G／4Gへの接続状況を表示します。
インターネットWi-Fi接続時は、接続状況にかかわらず「Disconnected」が表示されます。

表示	説明
Connected	インターネット接続中
Disconnected	インターネット未接続

スリープモードについて

本機の操作をしばらく行わなかったときは、本機のディスプレイが自動的に消灯します。再度ディスプレイを点灯させるには、いずれかのボタンを押してください。

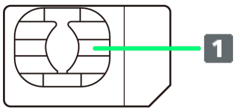
・データ通信がされていない状態で、本機の操作をしばらく行わなかったとき、また充電していないときは、省電力状態のスリープモードになります。
・スリープモードになると、インターネット未接続になりますので、いずれかのボタンを押してスリープモードを解除し、インターネットに再接続してください。
・ご利用環境や設定により、端末がスリープモードから通信可能な状態に戻るまでの時間は異なります。
・スリープモードに切り替わるまでの時間を設定することができます。詳しくは「スリープタイマーを設定する（スリープモード）」を参照してください。

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

USIMカードのお取り扱い

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約の際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードや本機（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。



1	IC部分

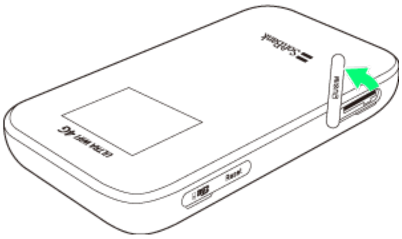
USIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

USIMカードは指定以外のものを使用しないでください。

1

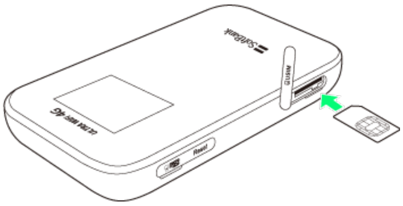
USIMカードスロットのカバーを開ける



- スロット下部のくぼみから持ち上げます。

2

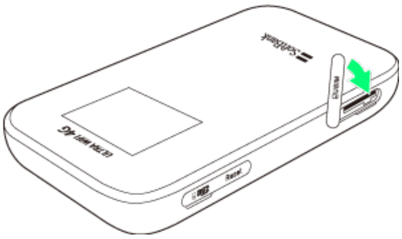
USIMカードを取り付ける



- 金色のIC 部分を上にして、「カチッ」と音がするまでゆっくりと差し込みます。

3

USIMカードスロットのカバーを閉じる



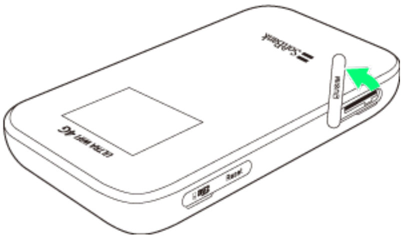
- USIMカードスロットと本体の間にすきまができないように押し込んで、きちんと閉めます。

USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

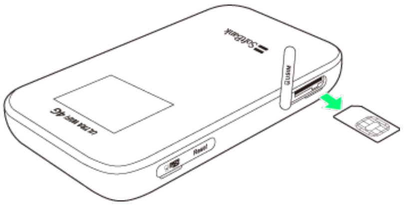
USIMカードスロットのカバーを開ける



・スロット下部のくぼみから持ち上げます。

2

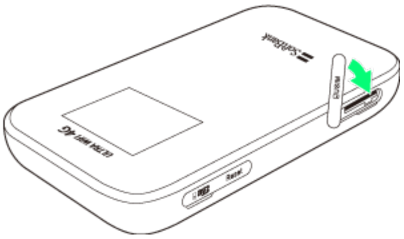
USIMカードを取り外す



・「カチッ」と音がするまで一度押し込んでから、矢印の方向に取り出します。

3

USIMカードスロットのカバーを閉じる



・USIMカードスロットと本体の間にすきまができないように押し込んで、きちんと閉めます。

メモリカードについて

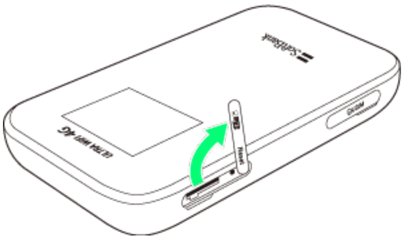
本機にメモリカードを取り付けると、microUSBケーブルで接続したパソコンから本機をUSBメモリとして利用することができます。
本機では、メモリ容量が最大32GBのメモリカードに対応しています。ただし、市販されているすべてのメモリカードの動作を保証するものではありません。

メモリカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

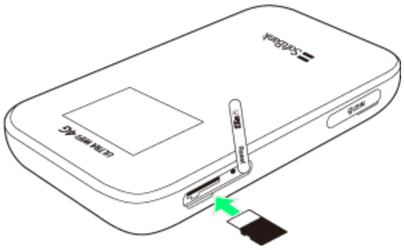
メモリカードスロットのカバーを開ける



・スロット下部のくぼみから持ち上げます。

2

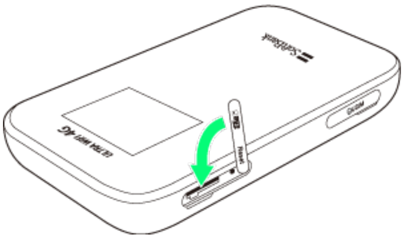
メモリカードを取り付ける



・端子面を上に向け、「カチッ」と音がするまでゆっくりと押し込みます。

3

メモリカードスロットのカバーを閉じる



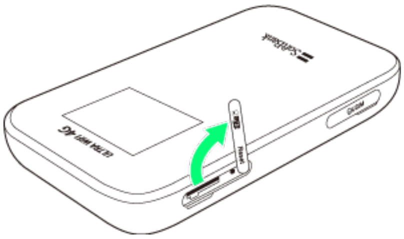
・メモリカードスロットと本体の間にすきまができないように押し込んで、きちんと閉めます。

メモリカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

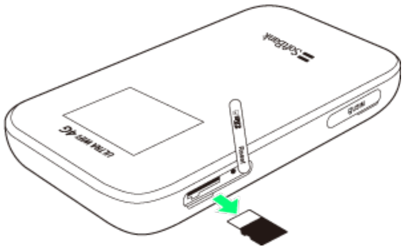
メモリカードスロットのカバーを開ける



・スロット下部のくぼみから持ち上げます。

2

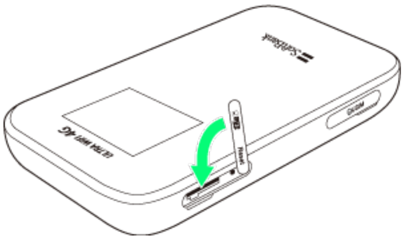
メモリカードを取り外す



・「カチッ」と音がするまで一度押し込んでから、矢印の方向に取り出します。

3

メモリカードスロットのカバーを閉じる



・メモリカードスロットと本体の間にすきまができないように押し込んで、きちんと閉めます。

! メモリカード利用時のご注意

取り付け／取り外しについて

メモリカードを取り付け／取り外す際は、必要以上の力を掛けないでください。手や指を傷つけたり、メモリカードの破損の原因となります。

メモリカードは無理に取り付けようとしないでください。破損することがあります。また、取り出したメモリカードは紛失しないよう、ご注意ください。

データについて

メモリカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

データの読み出し中／書き込み中の操作について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。

電池残量について

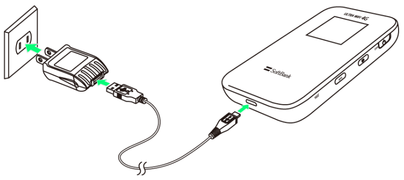
電池残量が少ないとデータの読み込みや書き込みができない場合があります。

充電する

お買い上げ時、本機は十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。

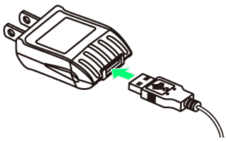
ACアダプタで充電する

付属のACアダプタとmicroUSBケーブルを使用して充電します。



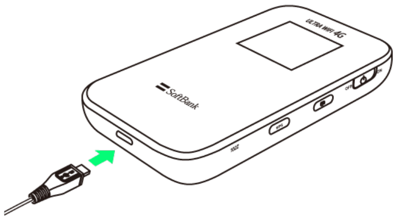
1

microUSBケーブルのUSBプラグをACアダプタに接続する



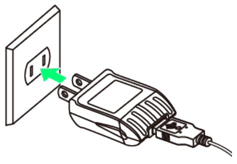
2

microUSBケーブルのmicroUSBプラグを本機の外部接続端子に接続する



3

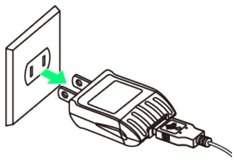
ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントに差し込む



ディスプレイに と表示され、しばらくすると が表示され、充電が始まります。

4

充電が完了したらACアダプタを外す

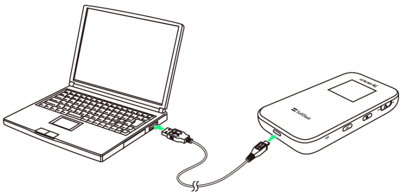


・ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜きます。

パソコンと接続して充電する

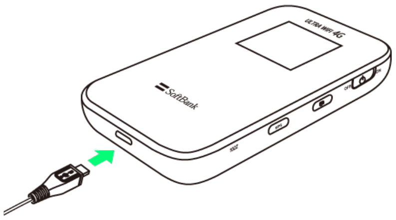
付属のmicroUSBケーブルを使用して充電します。

・必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。
・パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。



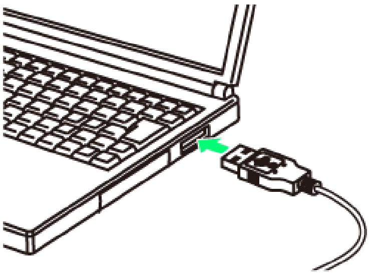
1

microUSBケーブルのmicroUSBプラグを本機の外部接続端子に接続する



2

パソコンにUSBプラグを差し込む

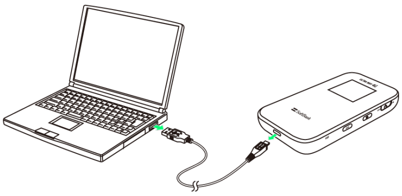


ディスプレイに と表示され、しばらくすると が表示され、充電が始まります。

・本機をはじめてパソコンに接続したときは、デバイスドライバが自動的にインストールされます。詳しくは「Windowsパソコンへのセットアップ」を参照してください。

3

充電が完了したらmicroUSBケーブルをパソコンと本機から抜く



❗ 充電について

充電条件について

低温下での充電は、十分な性能が得られません。充電は5℃～35℃の場所で行ってください。また、湿気の多いところでは充電しないでください。
パソコンにmicroUSBケーブルで接続して充電する場合、本機の温度などにより充電されない場合がありますのでご注意ください。

付属品を使用してください

必ず付属のACアダプタを使用するか、付属のmicroUSBケーブルでパソコンに接続して充電してください。

パソコンでの充電について

ACアダプタを使用した場合より、充電に時間がかかります。また、接続するパソコンにより、充電にかかる時間が異なります。

本機やACアダプタの発熱について

充電中は本機やACアダプタなどが温かくなることがありますが、故障ではありません。ただし、極端に熱くなる場合には異常の可能性がありますので、その場合にはただちに使用を中止してください。

長時間ご利用時のご注意

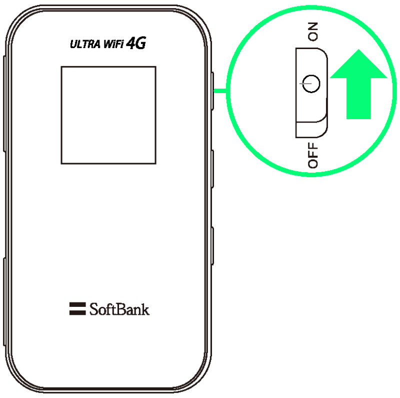
本機を長時間ご使用になる場合や充電中など、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1

（電源スイッチ）をON側にスライド



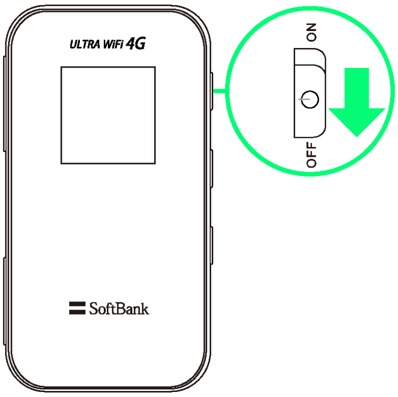
無線LAN機能が有効になり、自動的にインターネットに接続します。

- はじめて電源を入れたときは、ソフトバンクWi-Fi スポット設定画面が表示されます。設定については「ソフトバンクWi-Fi スポットへの接続を設定する」を参照してください。

電源を切る

1

（電源スイッチ）をOFF側にスライド



ディスプレイに「Power Off...」と表示され、しばらくすると電源が切れます。

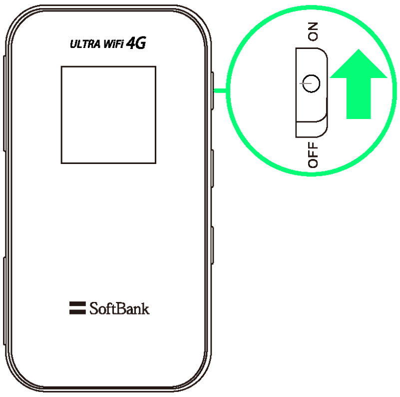
- 再度電源を入れる場合は、確実に電源が切れていることを確認してから行ってください。

本機を再起動する

で電源を切ったり入れたりできない場合は、次の操作で再起動できます。

1

をON側にスライド



2

INFO と WPS を同時に押し続け、しばらくしたら指を離す

再起動が始まります。

・再起動が始まっても設定がリセットされることはありません。

ソフトバンクWi-Fiスポットへの接続を設定する

ソフトバンクWi-Fiスポットへの接続を設定する

はじめて電源を入れたときや、ソフトバンクWi-Fiスポットへの接続設定を行っていない状態で電源を入れたときは、ソフトバンクWi-Fiスポット設定画面が表示されます。
この画面では、ソフトバンクWi-Fiスポットへの接続を設定することができます。一度設定すると、ネットワーク優先度の設定に応じて、自動的にソフトバンクWi-Fiスポットに接続します。

1

Yes が選択されていることを確認 → WPS を押す

暗証番号入力画面が表示されます。

・設定しない場合は、 INFO を押し、 No を選択 → WPS を押します。

2

WPS を押して暗証番号を入力

・ WPS を押すたびに数字が切り替わります。
・数字が切り替わるまで WPS を確実に押してください。

3

INFO を押して次のボックスに移動

4

手順 2 ～ 3 を繰り返し、4桁の暗証番号を入力

5

入力した暗証番号を確認 → 最後のボックス（「OK」）で WPS を押す

ソフトバンクWi-Fiスポットへのログインパスワードが設定され、通常のディスプレイが表示されます。

・INFO を押すと、最初のボックスに戻ります。

ソフトバンクWi-Fiスポットの設定について

初期パスワードについて

ソフトバンクWi-Fiスポットの初期パスワードは、ご契約時に設定された4桁の暗証番号となります。

あとから設定する場合について

あとから設定する場合は、SoftBank 102Z Utilityから設定します。詳しくは「インターネットWi-Fiの設定を行う」を参照してください。

お買い上げ時の設定について

ソフトバンクWi-Fiスポット機能は購入時には有効となっています。設定の変更については「インターネットWi-Fiの設定を行う」を参照してください。

ソフトバンクWi-Fiスポット利用時のご注意

インターネットWi-Fi機能（ソフトバンクWi-Fiスポット含む）を無効から有効にしたとき、パソコンやゲーム機器、スマートフォンなどとの無線LAN接続はいったん切断され、再度接続し直しますのでご注意ください。

無線LANで接続する

無線LAN（Wi-Fi）について..18
無線LAN（Wi-Fi）機能を有効にするには..........................18
Windowsパソコンを接続する.. 19
Macを接続する..24
iPhone／iPadを接続する... 25
スマートフォンを接続する...28
ニンテンドー3DS／DSi LL／DSi／DSを接続する...............29
PS Vita／PSP®を接続する... 35
PS3®を接続する... 39
WPS対応の無線LAN端末を接続する...................................41

無線LAN（Wi-Fi）について

概要

本機は802.11b/g/nの無線LAN規格に対応しており、本機と無線LAN端末（パソコンやゲーム機など）を無線LANで接続して、データ通信ができます。
また、本機はWPS（Wi-Fi Protected Setup）機能に対応しており、お使いの無線LAN端末がWPS機能に対応している場合には、無線LANの接続設定を簡単に行うことができます。
WPS機能に対応していない無線LAN端末でも、本機に設定されたSSIDとWPAキーを入力するだけで簡単に接続することができます。
SSIDとWPAキーについては、同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。
ここでは、ニンテンドー3DS、ニンテンドーDSシリーズ※、PS Vita（PlayStation®Vita）、PSP®（PlayStation®Portable）、PS3®（PlayStation®3）、WPS対応機器、Windowsパソコン、Macを本機の無線LANにはじめて接続する場合の操作について説明しています。
※ニンテンドーDSシリーズとは、ニンテンドーDSi LL／DSi／DSの総称です。

・これらの設定は、はじめて接続するときに行います。いったん設定したあとは、本機と無線LAN端末の無線LAN機能を有効にするだけで、自動的に接続が再開されます。

無線LAN（Wi-Fi）について

詳細設定について

必要に応じて、無線LAN機能の詳細設定を変更することもできます。詳しくは、「SoftBank 102Z Utilityの概要」を参照してください。

同時接続について

本機は無線LAN端末を同時に10台まで接続することができます。ただし、インターネットWi-Fi機能が有効になっている場合は、最大9台までの接続となります。

無線LAN（Wi-Fi）利用時のご注意

セキュリティを確保するため、お買い上げ時に設定されているネットワーク名（SSID）とセキュリティキー（WPA）を変更してお使いになるようおすすめします。

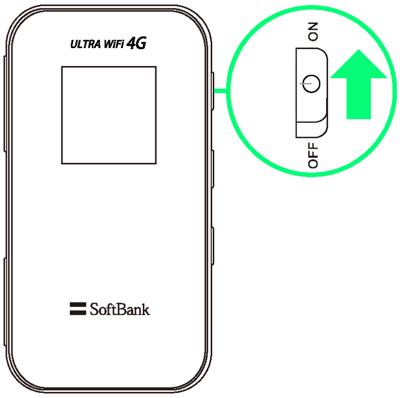
無線LAN（Wi-Fi）機能を有効にするには

本機は、電源を入れると自動的にインターネットに接続します。インターネットWi-Fi（ソフトバンクWi-Fiスポット含む）、4G、3Gの順に接続します。お客様ご自身で利用するネットワークを選択するときは、SoftBank 102Z Utilityから変更できます。詳しくは、「SoftBank 102Z Utilityの概要」を参照してください。

3G／4Gで接続する

1

⏻ をON側にスライド



無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

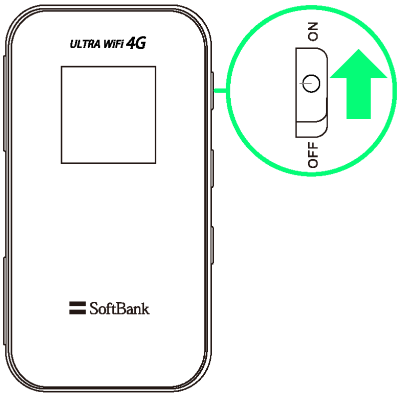
Windowsパソコンを接続する

本機の無線LANセキュリティ設定の認証方式が「WPA」の場合を例にして、接続手順を説明しています。

Windows 8で接続する

1

をON側にスライド



無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

2

パソコンの無線LAN機能を有効にする

3

画面の右上か右下にマウスポインタを合わせて、チャームを表示させる

・タッチパネルで操作している場合は、画面の右端からスワイプすることで、チャームを表示します。

4

設定 ➔ ネットワーク

5

本機の「SSID」が表示されている項目を選択

・「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
・本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

6

接続

7

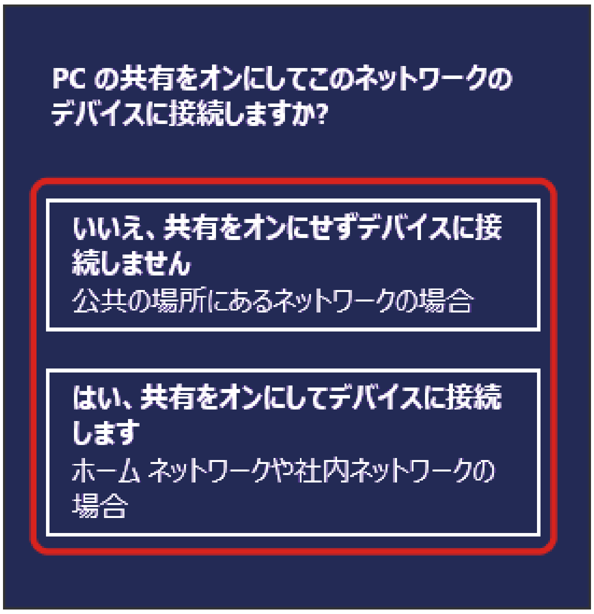
セキュリティキーを正しく入力 ➔ 次へ

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： → ）。

・セキュリティキーについては、同梱のシールを確認してください。

8

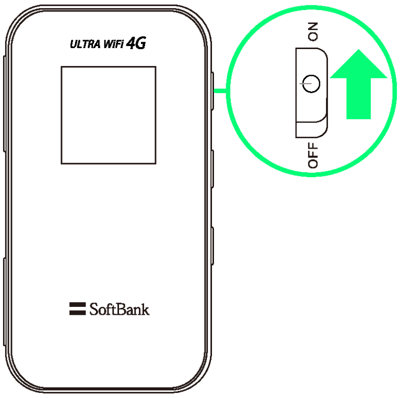
PCの共有をONにしてデバイスに接続するかどうかを選択



Windows 7で接続する

1

⏻ をON側にスライド



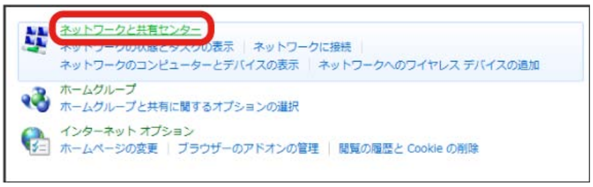
無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

2

パソコンの無線LAN機能を有効にする

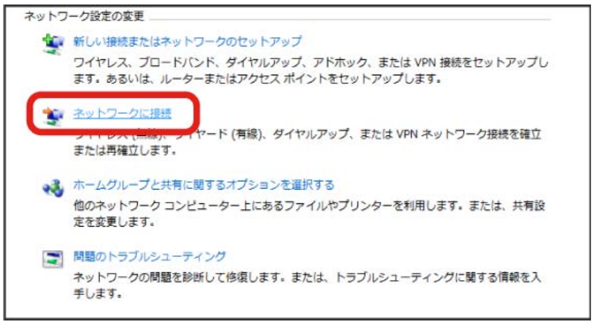
3

スタート ➔ コントロールパネル ➔ ネットワークとインターネット ➔ ネットワークと共有センター



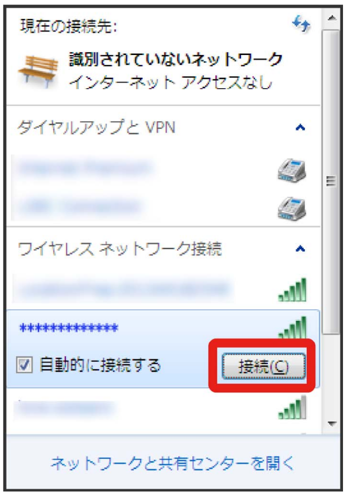
4

ネットワークに接続



5

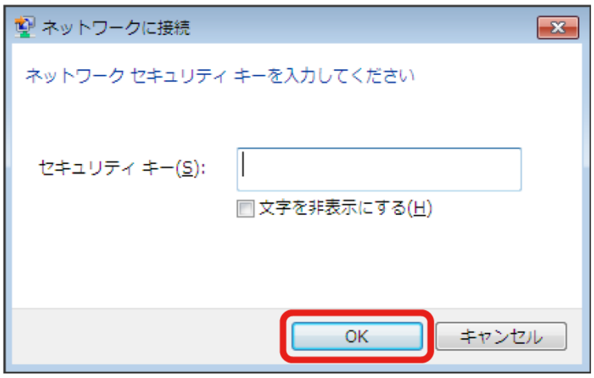
本機の「SSID」が表示されている項目を選択 ➔ 接続



・「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
・本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

6

セキュリティキーを正しく入力 ➔ OK



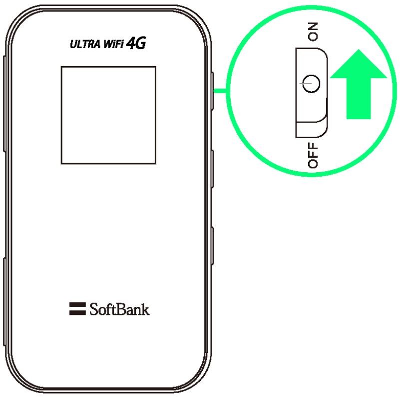
接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： → ）。

・セキュリティキーについては、同梱のシールを確認してください。

Windows Vistaで接続する

1

をON側にスライド



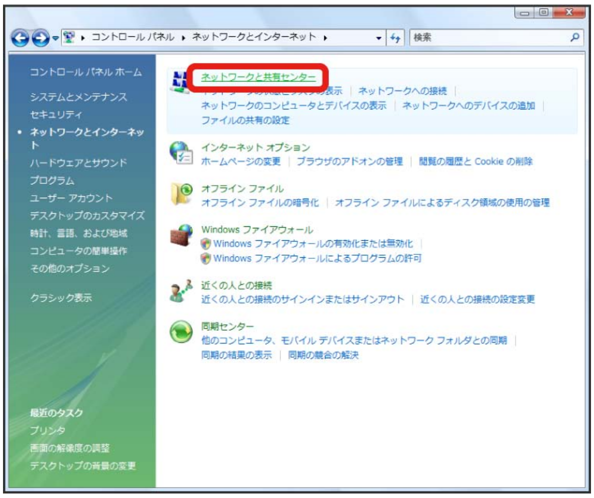
無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

2

パソコンの無線LAN機能を有効にする

3

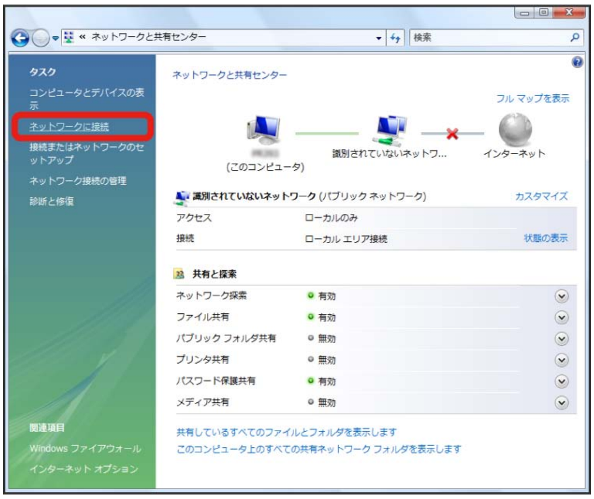
スタート ➔ コントロールパネル ➔ ネットワークとインターネット ➔ ネットワークと共有センター



無線LANで接続する

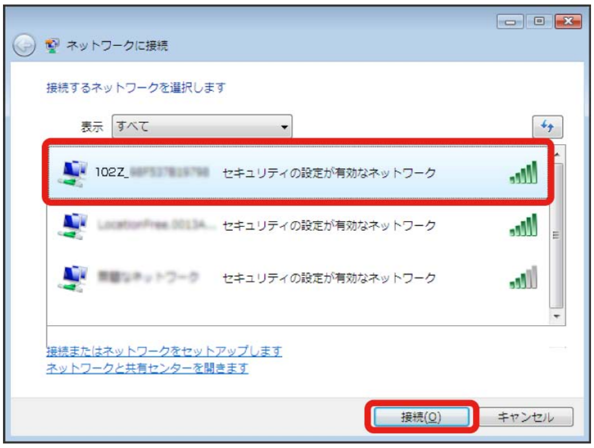
4

ネットワークに接続



5

本機の「SSID」が表示されている項目を選択 ➔ 接続

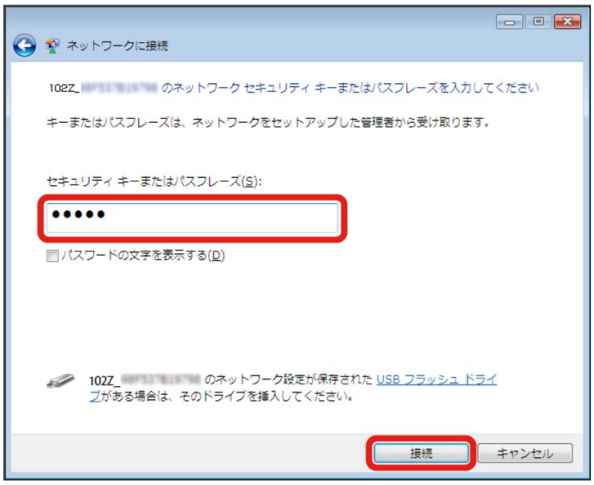


・「SSID」については、同梱のシールを確認してください。

・本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

6

セキュリティキーを正しく入力 ➔ 接続



・セキュリティキーについては、同梱のシールを確認してください。

7

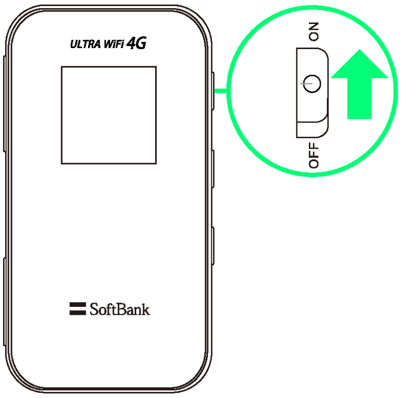
閉じる

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例：→）。

Windows XPで接続する

1

⏻ をON側にスライド



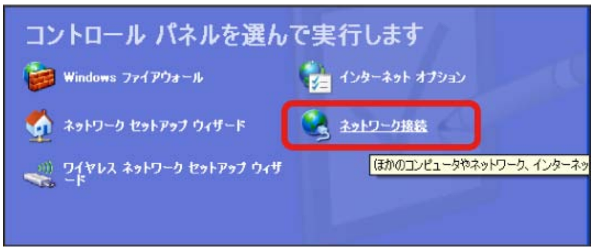
無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

2

パソコンの無線LAN機能を有効にする

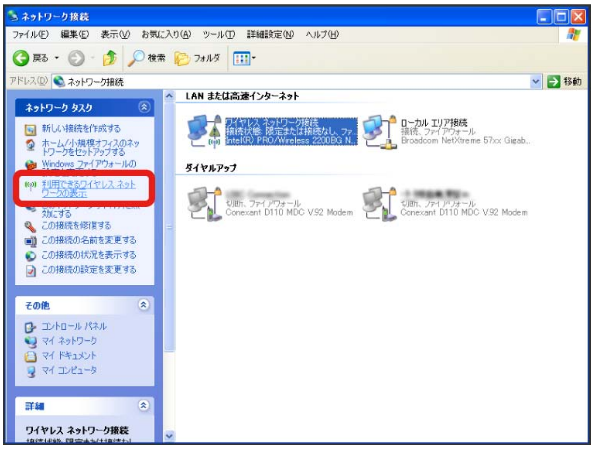
3

スタート → コントロールパネル → ネットワークとインターネット接続 → ネットワーク接続



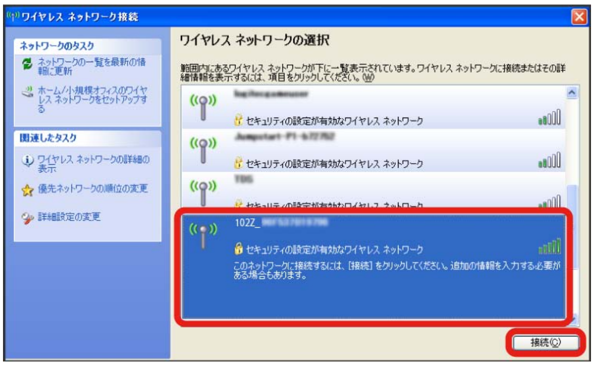
4

ワイヤレス ネットワーク接続 → 「ネットワークタスク」から 利用できるワイヤレス ネットワークの表示



5

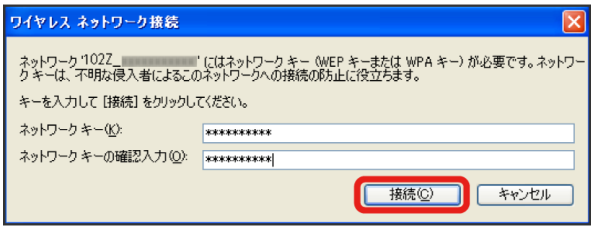
本機の「SSID」が表示されている項目を選択 → 接続



・「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
・本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

6

セキュリティキーを「ネットワーク キー」、「ネットワーク キーの確認入力」に正しく入力 → 接続



接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： → ）。

・セキュリティキーについては、同梱のシールを確認してください。

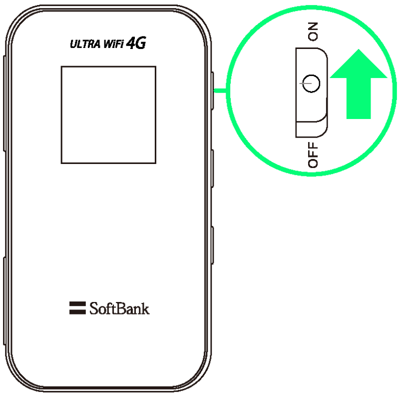
Macを接続する

画面表示や手順は、Mac OS X 10.6で、本機の無線LANセキュリティ設定の認証方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。

Macを接続する

1

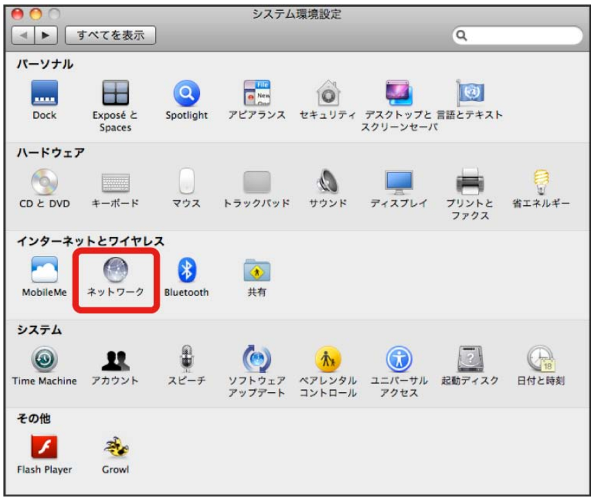
をON側にスライド



無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

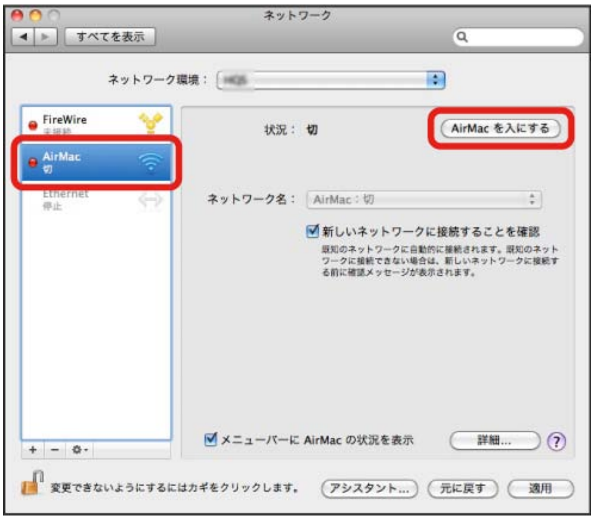
2

アップルメニューから システム環境設定... → ネットワーク



3

AirMac → AirMacを入にする

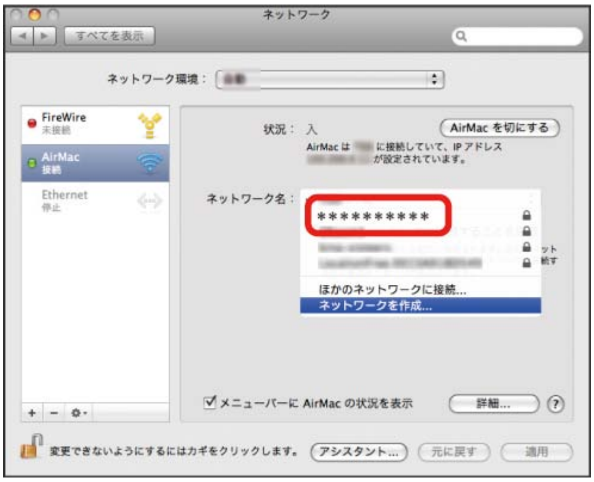


無線LAN機能が有効になります。

・Mac OS X 10.8の場合は、 Wi-Fi → Wi-Fiを入にする を選択します。

4

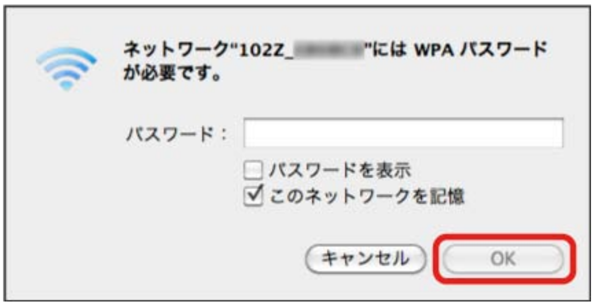
「ネットワーク名」のプルダウンリストから本機の「SSID」が表示されている項目を選択



・「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
・本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

5

セキュリティキーを「パスワード」に正しく入力 ➔ 「このネットワークを記憶」をクリックしてチェックマークを付ける ➔ OK



・セキュリティキーについては、同梱のシールを確認してください。

6

「ネットワーク名」が本機の「SSID」になっていることを確認

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： → ）。

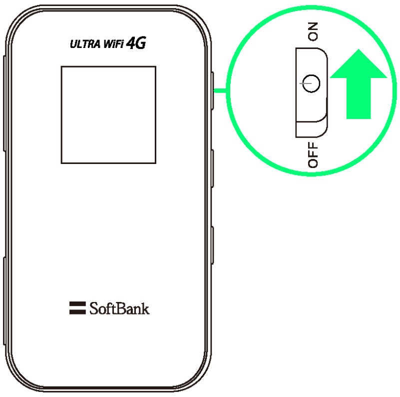
iPhone／iPadを接続する

iPhoneを接続する

画面表示や手順は、本機の無線LANセキュリティ設定の認証方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。

1

をON側にスライド



無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

2

設定 ➔ Wi-Fi をタップ

3

「Wi-Fi」欄の オフ をタップ

無線LAN機能が有効になります。

4

「ネットワークを選択…」リストから本機の「SSID」が表示されている項目を選択

5

セキュリティキーを「パスワード」に正しく入力 → 接続

6

「ネットワーク名」が本機の「SSID」になっていることを確認

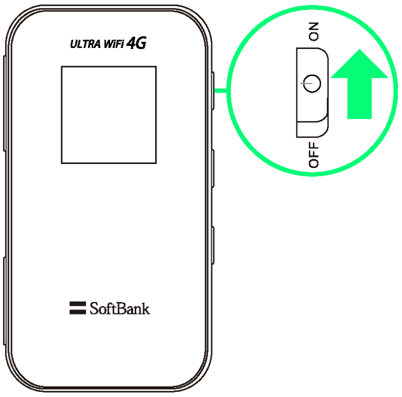
接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： → ）。

iPadを接続する

画面表示や手順は、本機の無線LANセキュリティ設定の認証方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。

1

（電源ボタン）をON側にスライド



無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

2

設定 ➔ Wi-Fi をタップ

3

「Wi-Fi」欄の オフ をタップ

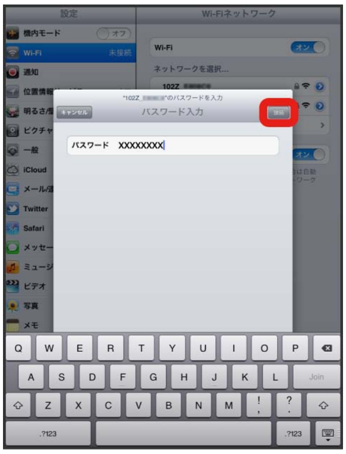
無線LAN機能が有効になります。

4

「ネットワークを選択...」リストから本機の「SSID」が表示されている項目を選択

5

セキュリティキーを「パスワード」に正しく入力 ➔ 接続



6

「ネットワーク名」が本機の「SSID」になっていることを確認

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例：（0）→（1））。

スマートフォンを接続する

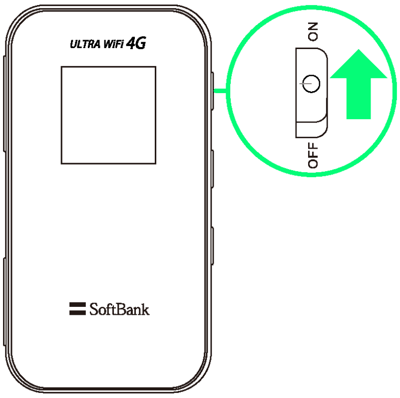
一般的なAndroid™搭載端末の接続について、本機のWi-Fi セキュリティ設定の認証方式が「WPA/WPA2」の場合を例にして説明しています。
お使いのスマートフォンによって操作が異なる場合があります。詳しくはお使いのスマートフォンの取扱説明書を参照してください。

スマートフォンを接続する

検出したWi-Fiネットワークを選択して、接続します。

1

をON側にスライド



無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

2

設定メニューから 無線とネットワーク → Wi-Fi設定

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

Wi-Fi （ 表示）

4

Wi-Fiネットワークを選択 → セキュリティキーを「パスワード」に入力 → 接続

5

「ネットワーク名」が本機の「SSID」になっていることを確認

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： → ）。

ニンテンドー3DS／DSi LL／DSi／DSを接続する

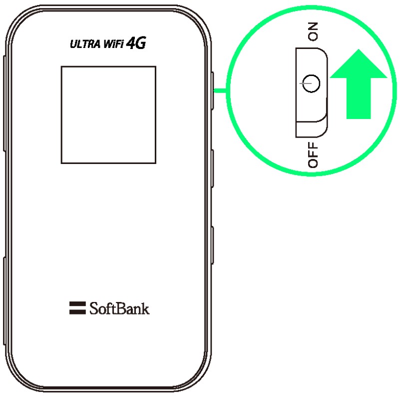
ここでは、無線LANセキュリティ設定の認証方式が「WPA」に設定されている場合に、ニンテンドーDSシリーズで、ニンテンドーWi-Fiコネクション対応ソフトを使用した場合を例にして説明しています。
接続方法については、当社で検証・確認をしています。掲載内容について任天堂へのお問い合わせはご遠慮ください。

ニンテンドー3DSを接続する

画面表示や手順は、無線LANセキュリティ設定の認証方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、ニンテンドー3DSの取扱説明書などを参照してください。

1

⏻ をON側にスライド



無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

2

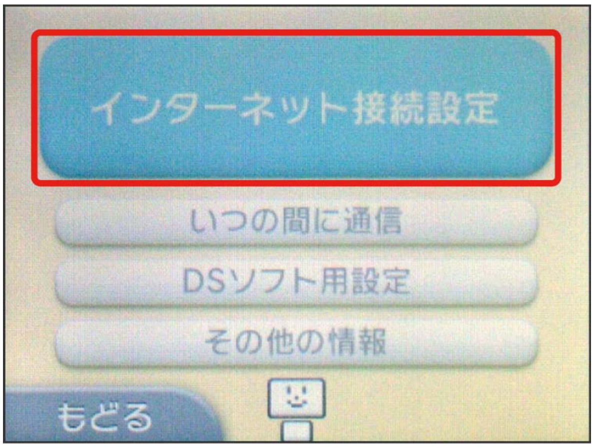
ニンテンドー3DSメニューから、 本体設定 → インターネット設定

「Wi-Fiコネクション設定」画面が表示されます。

・操作方法については、各ソフトの取扱説明書を参照してください。

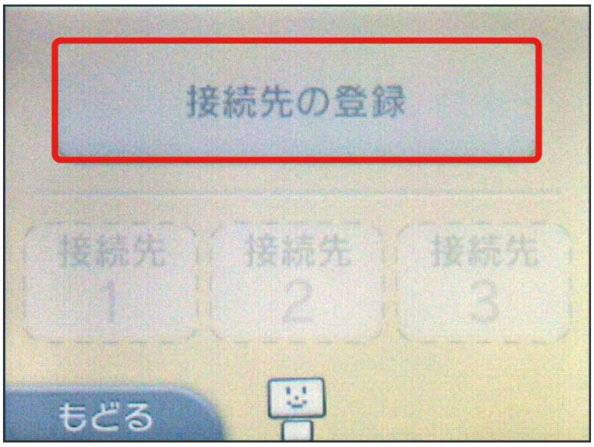
3

インターネット接続設定



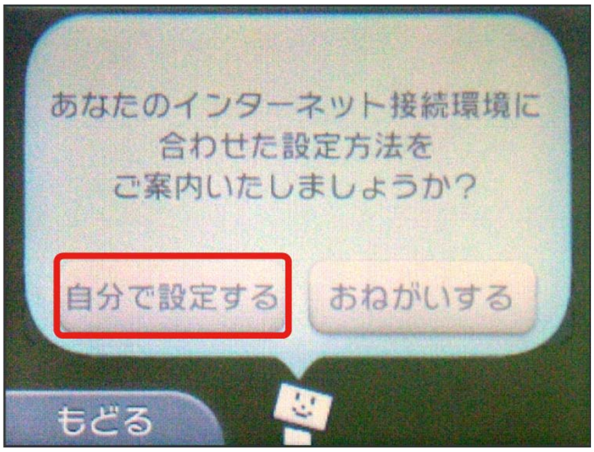
4

接続先の登録



5

自分で設定する



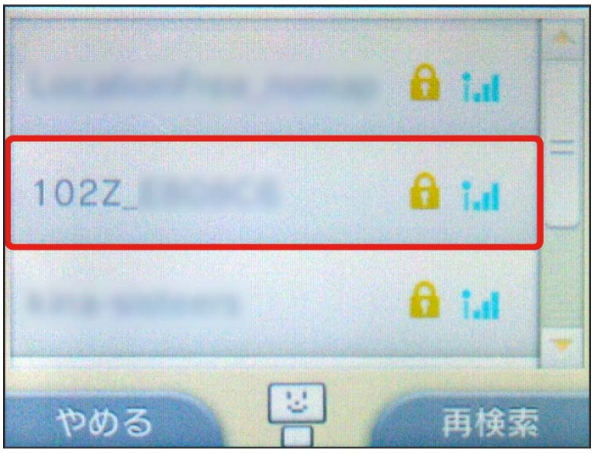
無線LANで接続する

6

アクセスポイントを検索

7

一覧画面から本機の「SSID」をタッチ

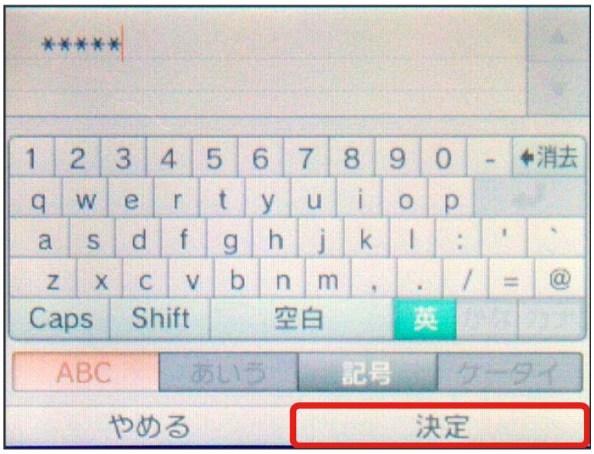


・「SSID」については、同梱のシールを確認してください。

・本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目をタッチします。

8

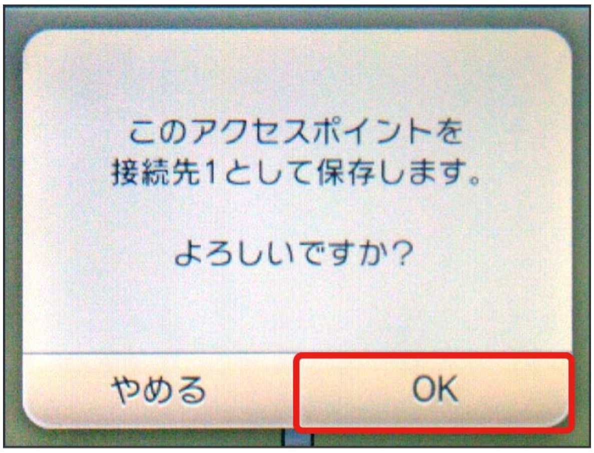
WPAキーを正しく入力 ➔ 決定



・WPAキーについては、同梱のシールを確認してください。

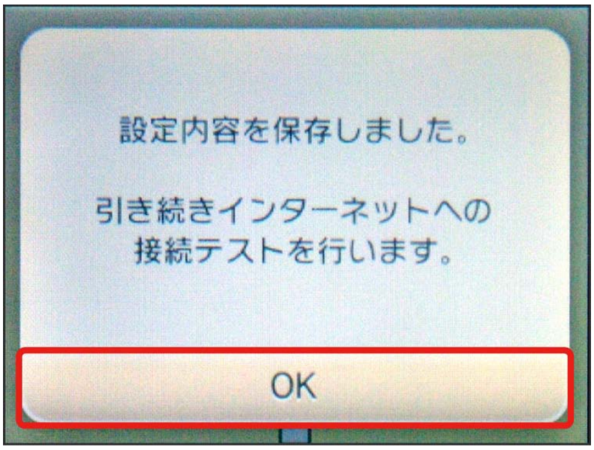
9

OK



10

OK



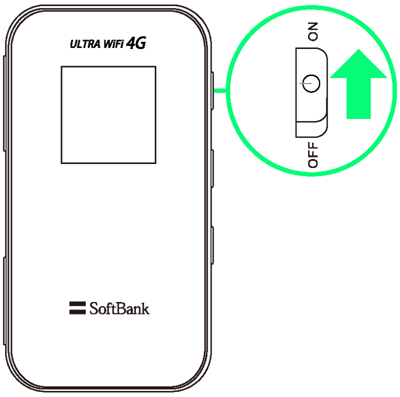
接続テストが始まります。「接続テストに成功しました！」が表示されたら、 OK をクリックして設定完了です。接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： → ）。

ニンテンドーDSi LL／DSiを接続する

画面表示や手順は、無線LANセキュリティ設定の認証方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。

1

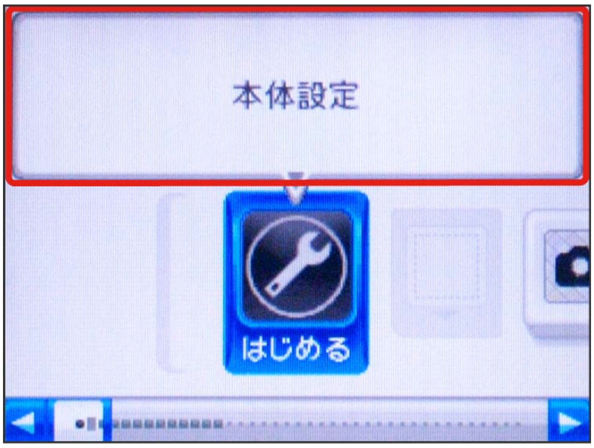
をON側にスライド



無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

2

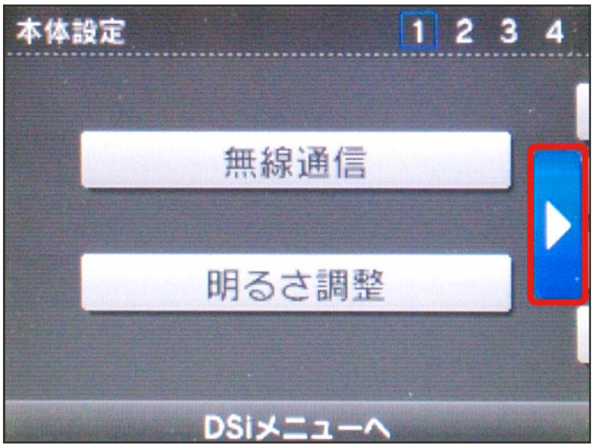
ニンテンドーDSiメニューから 本体設定 をタッチ



・操作方法については、各ソフトの取扱説明書を参照してください。

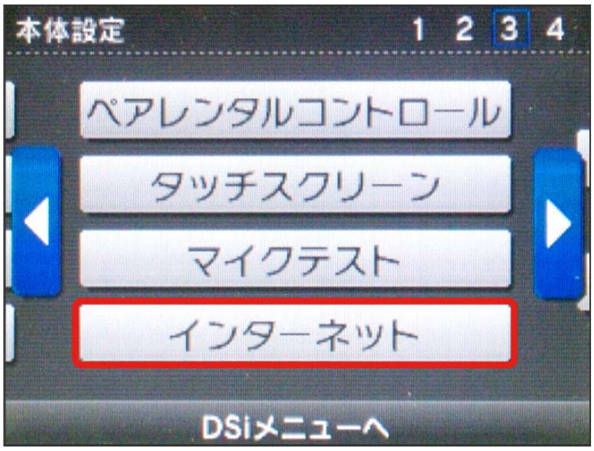
3

画面右側の をを2回タッチ



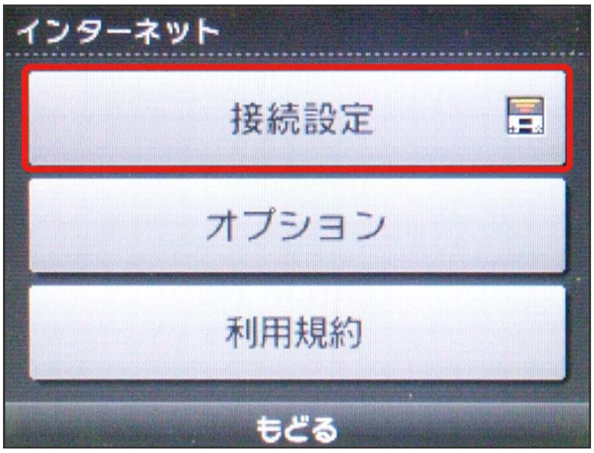
4

インターネット



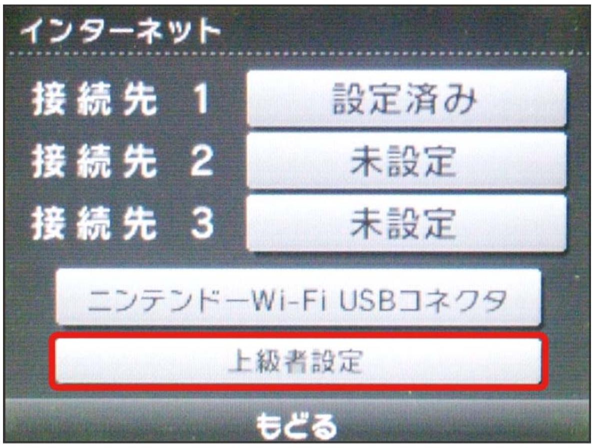
5

接続設定



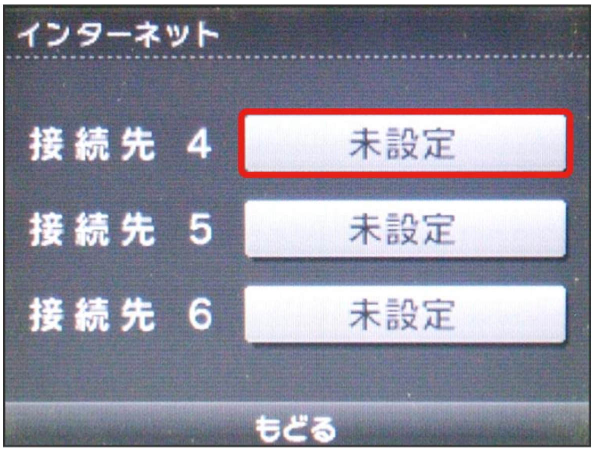
6

上級者設定



7

「未設定」と表示されている接続先の1つをタッチ



8

アクセスポイントを検索

9

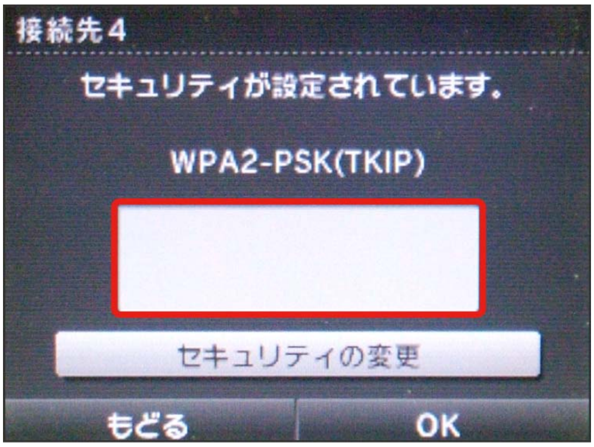
一覧画面から本機の「SSID」をタッチ

・「SSID」については、同梱のシールを確認してください。

・本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目をタッチします。

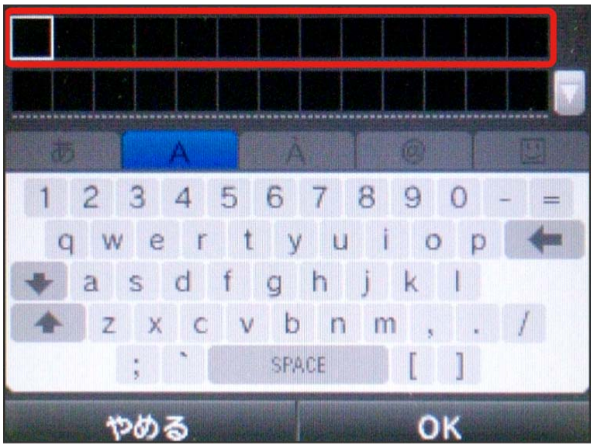
10

入力欄をタッチ



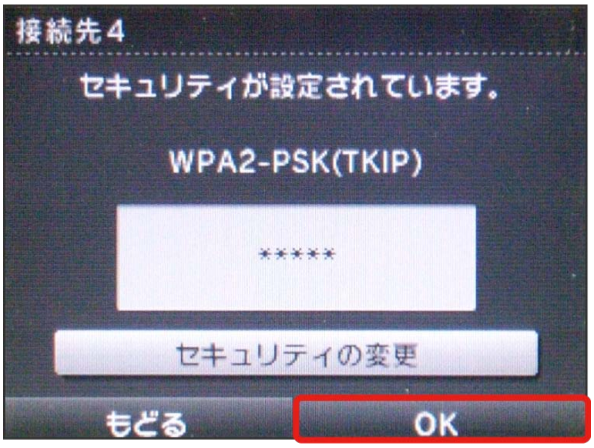
11

WPAキーを正しく入力 → OK



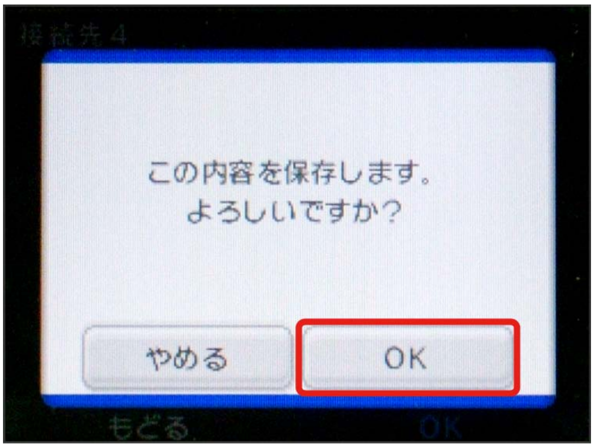
12

OK



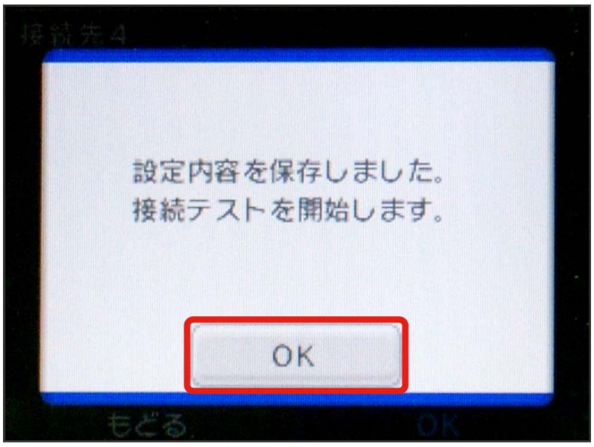
13

OK



14

OK



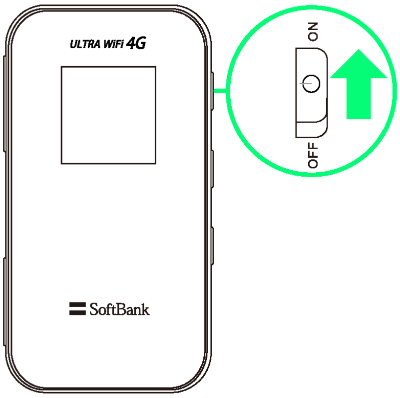
接続テストが始まります。「接続に成功しました。」が表示されたら設定完了です。接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： → ）。

ニンテンドーDSを接続する

本機のセキュリティ設定が「WPA」の場合、ニンテンドーDSを本機に接続できません。お買い上げ時はWPAに設定されていますので、SoftBank 102Z Utilityを使用して無線LANセキュリティ設定の認証方式を「OPEN WEP」に変更してください。詳しくは、「無線LANの基本設定を行う（基本）」を参照してください。

1

をON側にスライド



無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

2

ニンテンドーDSでニンテンドーWi-Fiコネクション対応ソフトを起動 → Wi-Fiコネクション設定 をタッチ

- 操作方法については、各ソフトの取扱説明書を参照してください。

3

Wi-Fi接続先設定

4

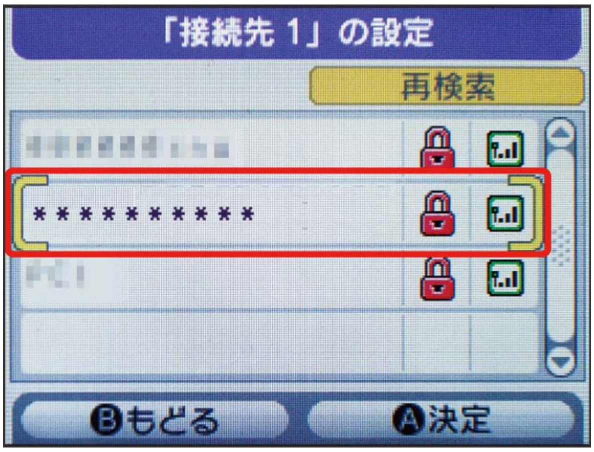
「未設定」と表示されている接続先の1つをタッチ

5

アクセスポイントを検索

6

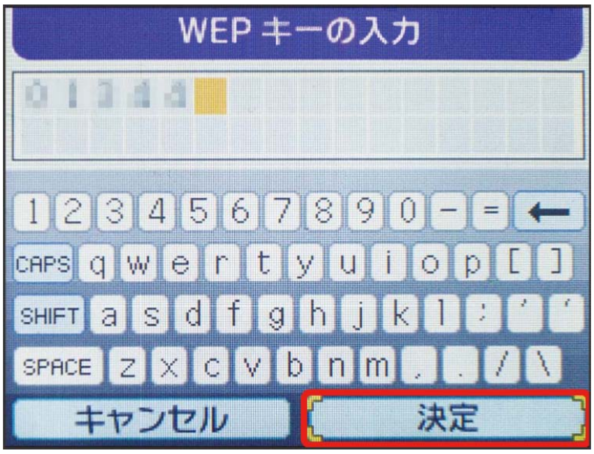
一覧画面から本機の「SSID」が表示されている項目をタッチ



・「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
・本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目をタッチします。

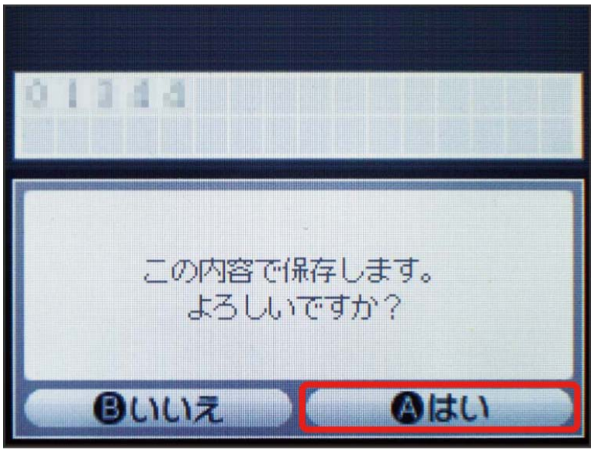
7

WEPキーを正しく入力 ➔ 決定



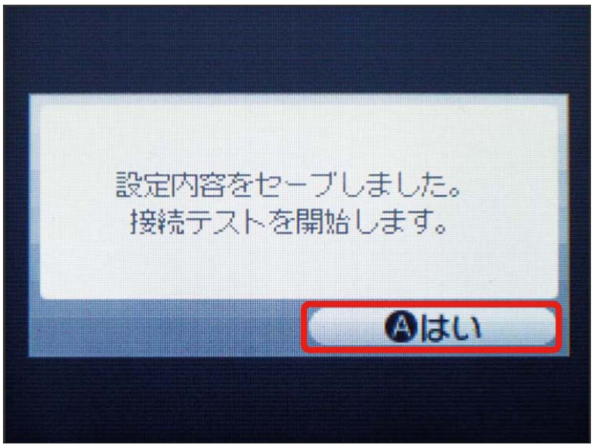
8

はい



9

はい



接続テストが始まります。「接続に成功しました。」が表示されたら設定完了です。接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： → ）。

ネットワーク接続について

無線LANセキュリティ設定の変更

セキュリティ設定を変更すると、すでに接続設定済みの無線LAN端末が接続できなくなりますのでご注意ください。

インターネット接続の確認

本機がインターネットに接続していることを確認してください。インターネットに接続されていないと、Wi-Fiコネクションに接続できません。

PS Vita／PSP®を接続する

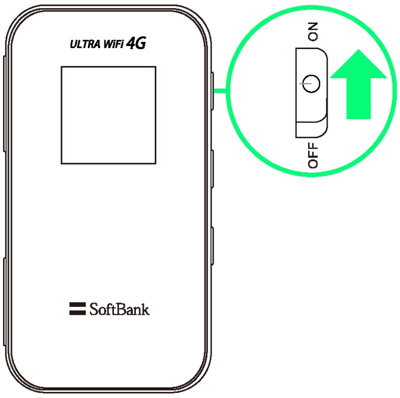
接続方法については、当社で検証・確認をしています。掲載内容についてソニー・コンピュータエンタテインメントへのお問い合わせはご遠慮ください。

PS Vitaを接続する

画面表示や手順は、無線LANセキュリティ設定の認証方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。

1

をON側にスライド



無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

2

PS Vitaのホームメニュー画面から、 設定 → はじめる

3

ネットワーク

4

Wi-Fi設定

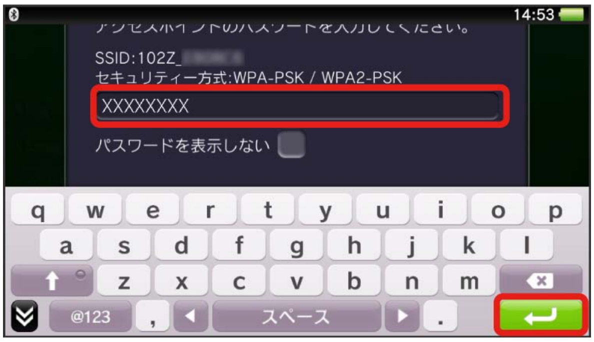
5

アクセスポイントの一覧から本機の「SSID」をタップ

・「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
・本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目をタップします。

6

WPAキーを入力 →



・WPAキーについては、同梱のシールを確認してください。

7

OK

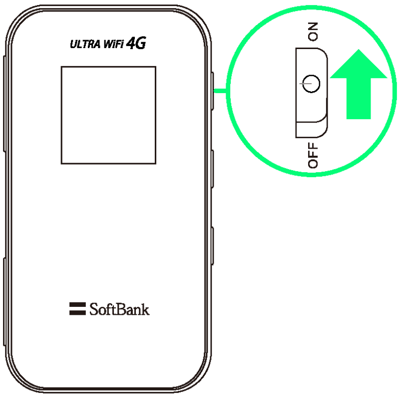
設定が完了し、Wi-Fi設定画面が表示されます。接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます。（例： → ）

PSP®を接続する

画面表示や手順は、PSP-2000／PSP-3000で、無線LANセキュリティ設定の認証方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。PSP-1000※を使用した場合や、その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PSP®の取扱説明書などを参照してください。
※PSP-1000のシステムソフトウェアver1.52以前では、一部手順が異なります。

1

をON側にスライド



無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

2

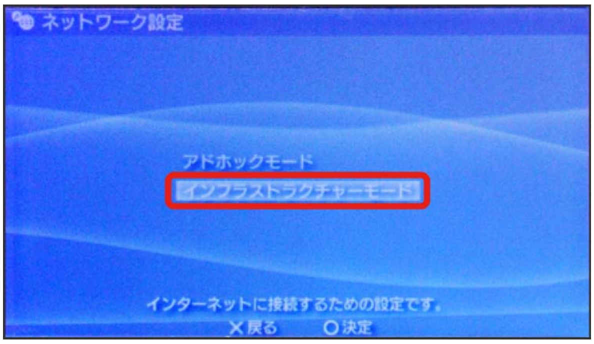
PSP®のワイヤレスLANのスイッチを入れる

3

PSP®のホームメニュー画面から、 設定 → ネットワーク設定 → ● ボタンを押す

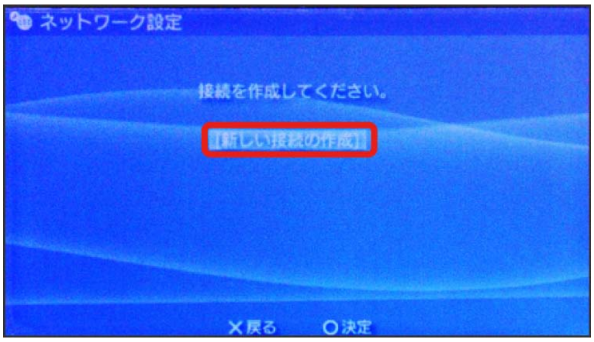
4

インフラストラクチャーモード → ● ボタンを押す



5

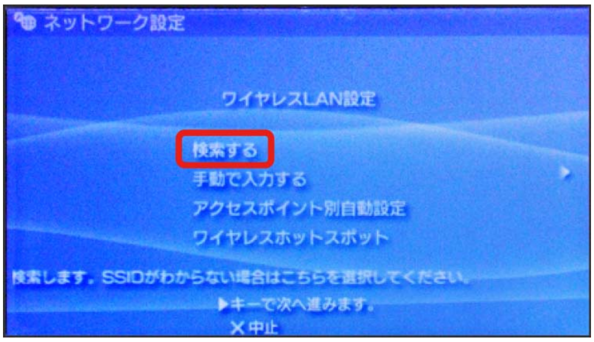
新しい接続の作成 → ● ボタンを押す



・PSP-1000の場合は、この後、接続名を入力して方向キー「 ▷ 」を押します。

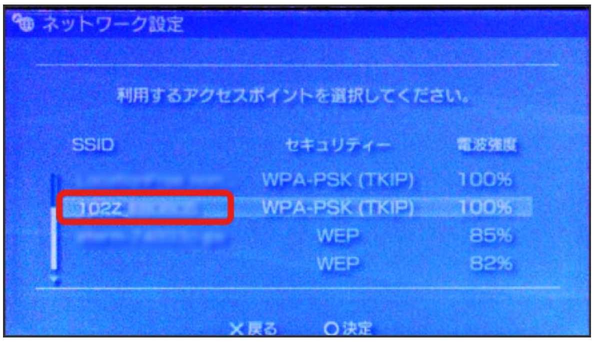
6

検索する → 方向キー「 ▷ 」を押す



7

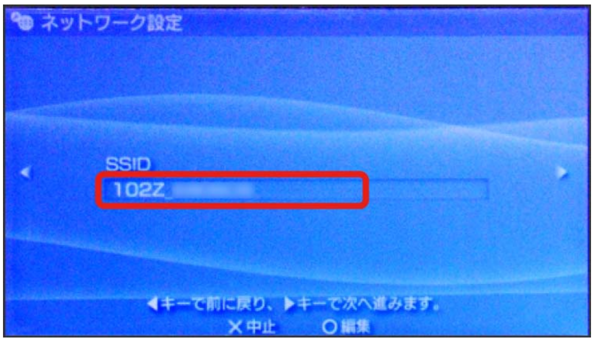
一覧画面から本機の「SSID」が表示されている項目を選択 → ● ボタンを押す



・「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
・本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、 ● ボタンを押します。

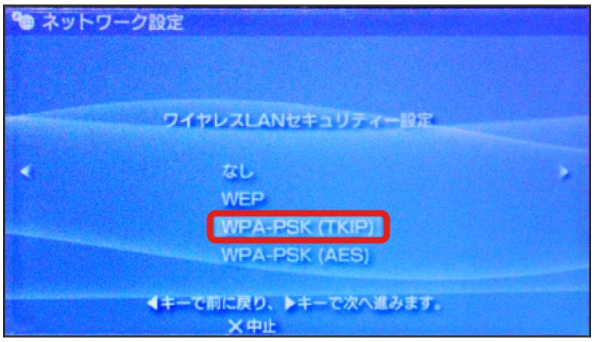
8

表示されたSSIDを確認 ➔ 方向キー「 ▷ 」を押す



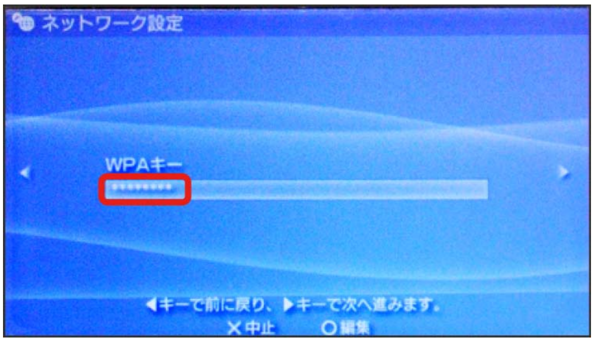
9

WPA-PSK（TKIP） ➔ 方向キー「 ▷ 」を押す



10

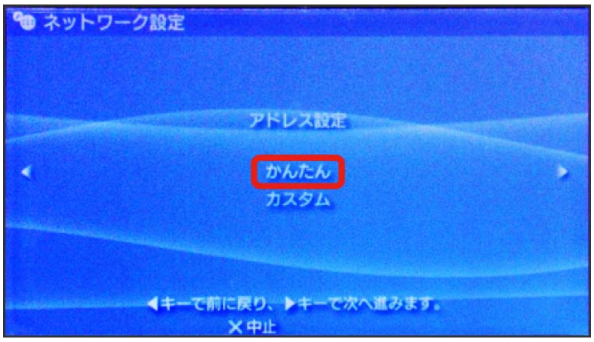
◉ ボタンを押す ➔ WPAキーを入力 ➔ 方向キー「 ▷ 」を押す



・WPAキーについては、同梱のシールを確認してください。

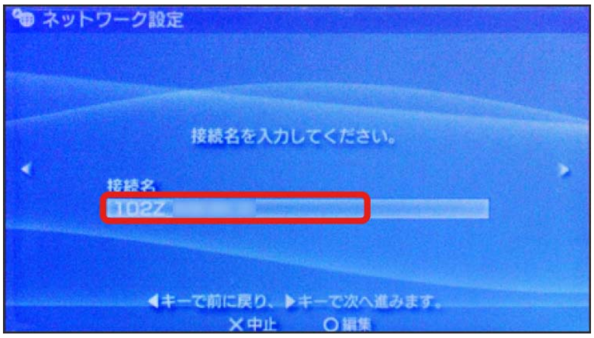
11

かんたん ➔ 方向キー「 ▷ 」を押す



12

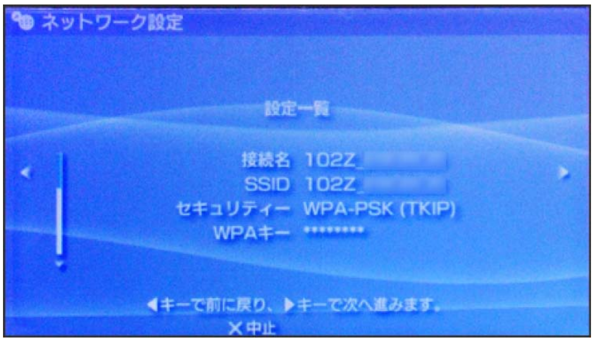
接続名を確認 ➔ 方向キー「 ▷ 」を押す



・PSP-1000の場合、この画面は表示されません。手順 13 へお進みください。

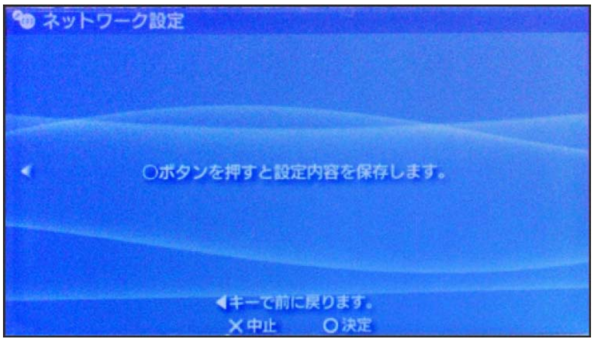
13

設定一覧を確認 ➔ 方向キー「 ▷ 」を押す



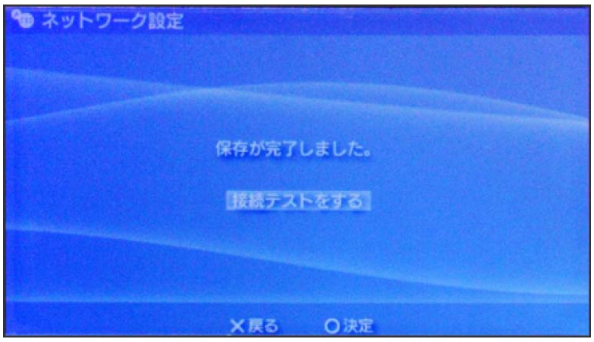
14

◉ ボタンを押す



15

◉ ボタンを押す



接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： → ）

PS3®を接続する

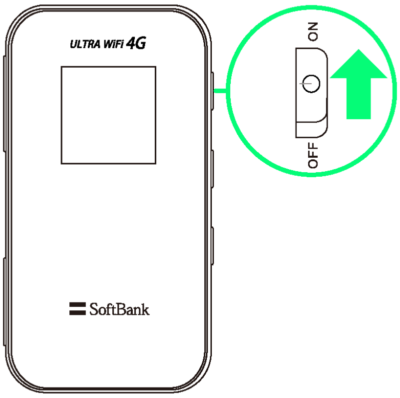
接続方法については、当社で検証・確認をしています。掲載内容についてソニー・コンピュータエンタテインメントへのお問い合わせはご遠慮ください。

PS3®を接続する

画面表示や手順は、無線LANセキュリティ設定の認証方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PS3®の取扱説明書などを参照してください。

1

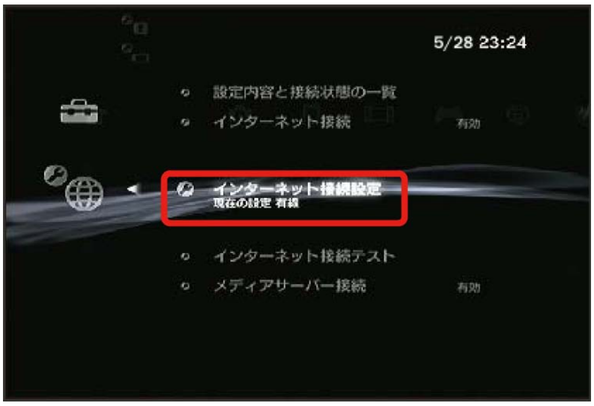
をON側にスライド



無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

2

PS3®のホームメニュー画面から、 設定 → ネットワーク設定 → インターネット接続設定

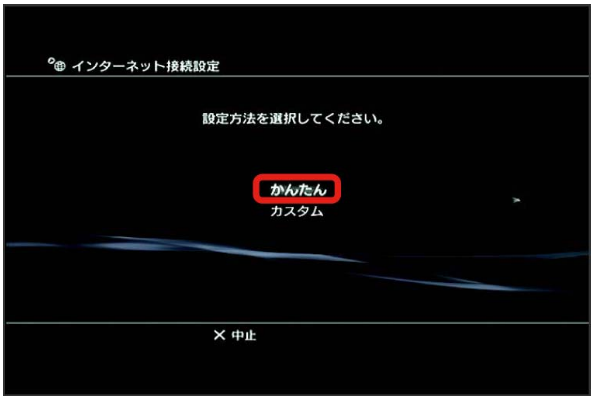


3

OK → ◉ ボタンを押す

4

かんたん ➔ 方向キー「 ▷ 」を押す

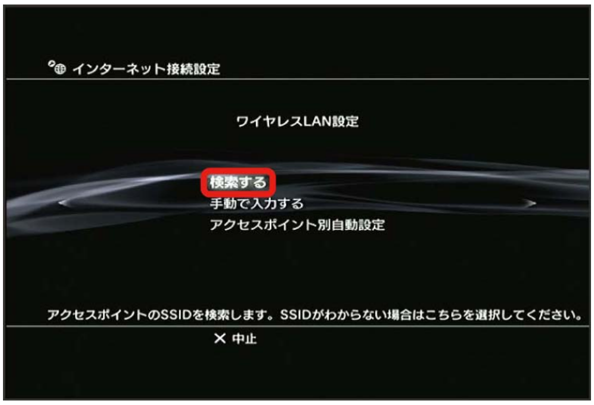


5

無線 ➔ 方向キー「 ▷ 」を押す

6

検索する ➔ 方向キー「 ▷ 」を押す



7

一覧画面から本機の「SSID」が表示されている項目を選択 ➔ ◉ ボタンを押す

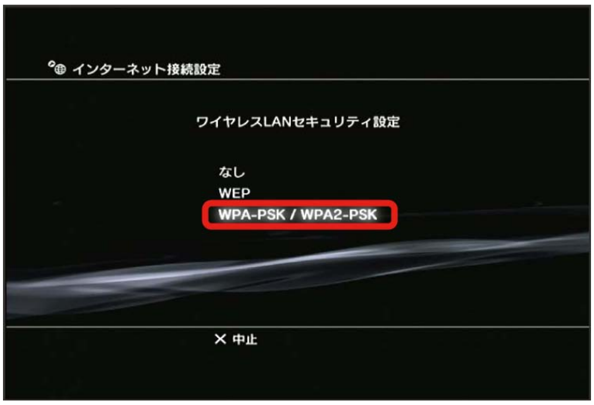
- 「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
- 本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、 ◉ ボタンを押します。

8

表示されたSSIDを確認 ➔ 方向キー「 ▷ 」を押す

9

WPA-PSK／WPA2-PSK ➔ 方向キー「 ▷ 」を押す



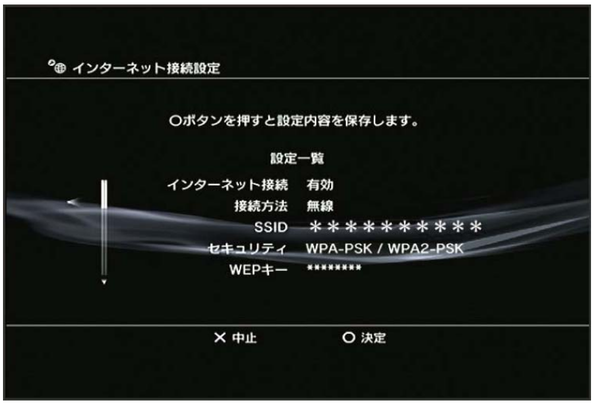
10

◉ ボタンを押す ➔ WPAキーを入力 ➔ 方向キー「 ▷ 」を押す

・WPAキーについては、同梱のシールを確認してください。

11

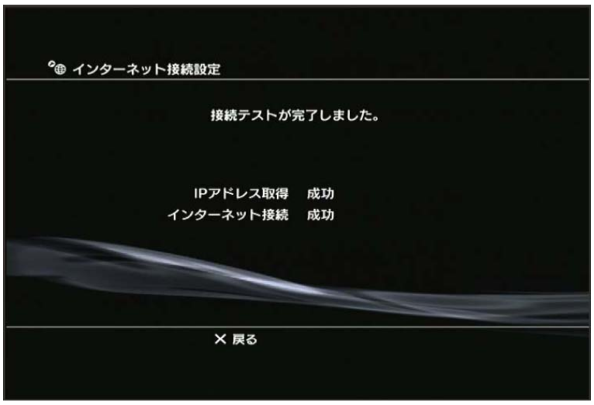
設定一覧を確認 ➔ ◉ ボタンを押す



設定が保存されます。

12

◉ ボタンを押す



接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： → ）。

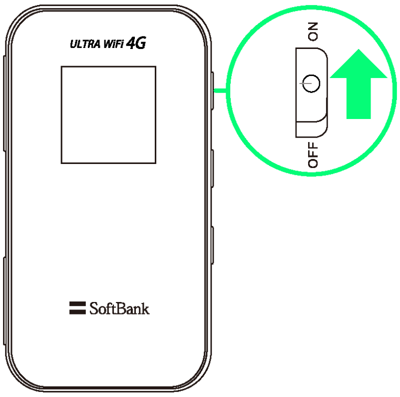
WPS対応の無線LAN端末を接続する

WPS対応の無線LAN端末を接続する

お買い上げ時の設定では、WPS機能はお使いいただけません。認証方式を変更した上でお使いください。詳しくは、「WPS対応の無線LAN端末を接続するための設定を行う」を参照してください。

1

をON側にスライド



無線LAN機能が有効になり、インターネットへ接続します。

2

無線LAN端末の無線LAN機能を有効にし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

3

WPS を長押しする

ディスプレイに「WPS Processing」が表示されます。

4

無線LAN端末でWPS機能の接続操作を行う

設定に成功すると、「WPS Succeed」が表示されます。

・お使いの無線LAN端末によって操作は異なります。

5

無線LAN端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行う

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： → ）。

micro USBケーブルで接続する（Windows）

Windowsパソコンとの USB接続について............................44
Windowsパソコンへの取り付け／取り外し........................44
Windowsパソコンへのセットアップ.................................46

WindowsパソコンとのUSB接続について

概要

本機は、電源を入れると自動的にインターネットに接続され、microUSBケーブルでWindowsパソコンと接続してデータ通信が行えます。SoftBank 102Z Utilityを利用すると、無線LANやインターネット接続の詳細を設定できます。

Windowsパソコンへの取り付け／取り外し

Windowsパソコンに本機を取り付ける

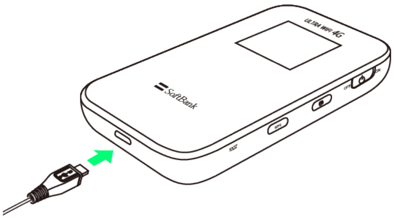
本機をはじめて接続したときは、自動的にデバイスドライバおよびSoftBank 102Z Utility起動ツールがインストールされます。

1

パソコンの電源を入れる

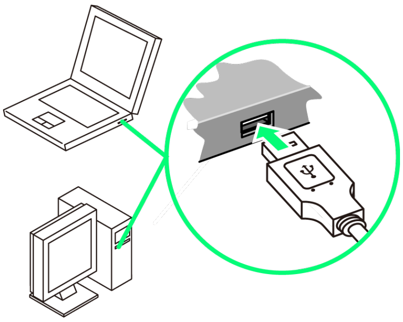
2

本機の外部接続端子にmicroUSBケーブルを接続する



3

microUSBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSB端子に接続する



パソコンが本機を認識します（パソコンが本機を認識するまでしばらくかかります）。

- デスクトップにSoftBank 102Z Utilityのショートカットアイコンが表示され、バックグラウンドでデバイスドライバのインストールが行われます。Web ブラウザが起動し、「SoftBank 102Z Utility」のログイン画面が表示されたら、接続完了です。
- お使いのパソコンの環境によって、インストールが自動的に開始されない場合や「SoftBank 102Z Utility」のログイン画面が表示されない場合は、手動でインストールを行います。詳しくは、「Windowsパソコンへのセットアップ」を参照してください。

Windowsパソコンから本機を取り外す

・Windows 7／8をお使いの場合は、SoftBank 102Z Utilityが終了していることを確認し、本機を取り外してください。
・Windows Vista／Windows XPをお使いの場合は、「ハードウェアの安全な取り外し」機能でデバイスの動作を停止させてから、本機をパソコンから取り外します。次の手順を参照して取り外してください。

1

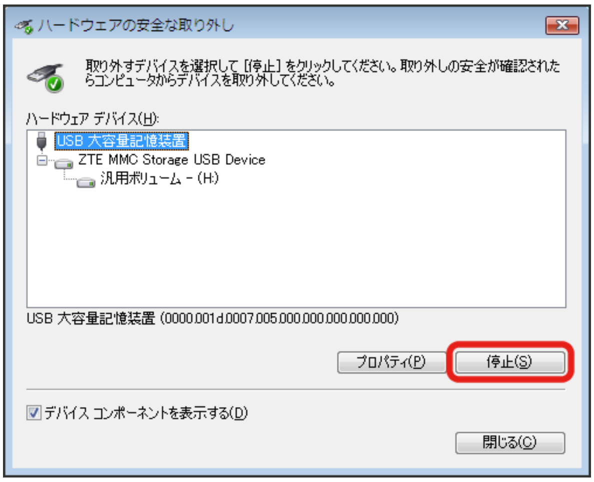
タスクトレイの をダブルクリック

「ハードウェアの安全な取り外し」の画面が表示されます。

・Windows XPをお使いの場合は、タスクトレイの アイコンをダブルクリックしてください。

2

USB大容量記憶装置 ➔ 停止



「ハードウェアデバイスの停止」の画面が表示されます。

・Windows XPをお使いの場合は、 USB大容量記憶装置デバイス と表示されます。
・複数のUSBデバイスが接続されている場合は、誤って他のデバイスを選択しないようご注意ください。

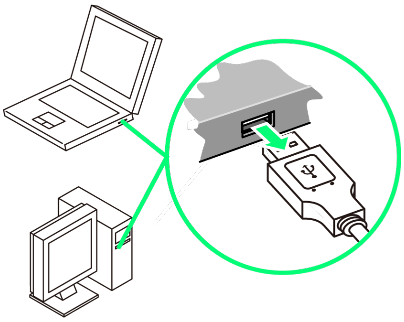
3

OK

・本機を安全にパソコンから取り外すことができることを確認します。

4

安全に取り外し可能なメッセージが表示されたら、本機を取り外す



取り外しが完了します。

メモリカードが取り付けられている場合

メモリカードが取り付けられている場合は、次の操作を行ってください。

タスクトレイの をクリック ➔ リムーバブルディスクの取り出し

・安全に取り外し可能なメッセージが表示されたら、本機を取り外してください。

取り付け中／取り外し時のご注意

取り付け中のご注意

本機をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ（サスペンド／レジューム）、または休止（ハイバネーション）を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本機を取り外してから、スタンバイ、または休止を行ってください。また、本機を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本機を取り外してください。

SoftBank 102Z Utilityについて

本機を取り外す前に、SoftBank 102Z Utilityを終了させてください。データ通信中は本機を取り外さないでください。

取り外し時のご注意

データの送受信が終了していることを確認のうえ、記載の方法で取り外しを行ってください。無理に取り外すと、故障の原因となったり、メモリカードに保存されているファイルが破損したりするおそれがあります。

Windowsパソコンへのセットアップ

本機をはじめて接続したときは、自動的にデバイスドライバおよびSoftBank 102Z Utility起動ツールがインストールされます。
お使いのパソコンの環境によって、インストールが自動的に開始されない場合や「SoftBank 102Z Utility」のログイン画面が表示されない場合は、次の手順でインストールしてください。

手動でドライバをインストールする（Windows 8）

・まず、パソコンの電源を入れ、本機を取り付けた状態にしてください。

1

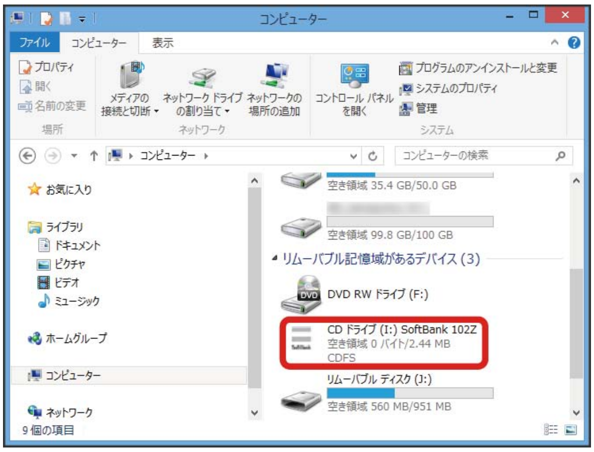
デスクトップを表示 ➔ エクスプローラーを起動

2

コンピューター

3

「SoftBank 102Z」をダブルクリック



「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されます。

4

はい

デスクトップにSoftBank 102Z Utilityのショートカットアイコンが表示され、バックグラウンドでデバイスドライバのインストールが行われます。Webブラウザが起動し、「SoftBank 102Z Utility」のログイン画面が表示されたら、インストールは完了です。

手動でドライバをインストールする（Windows 7、Vista、XP）

画面表示や手順は、Windows 7の場合を例にして説明しています。

・まず、パソコンの電源を入れ、本機を取り付けた状態にしてください。

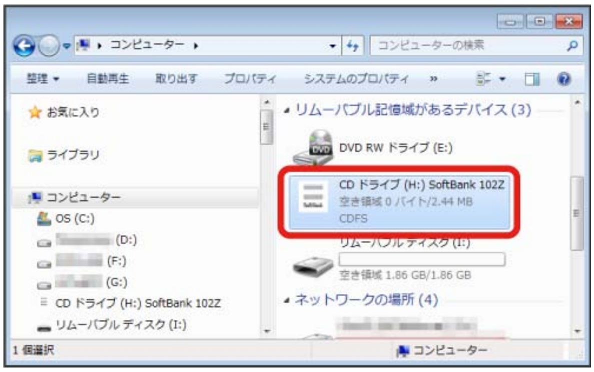
1

スタートメニュー ➔ コンピューター

・Windows Vistaの場合は、 スタートメニュー ➔ コンピュータ をクリックします。
・Windows XPの場合は、 スタートメニュー ➔ マイコンピュータ をクリックします。

2

「SoftBank 102Z」をダブルクリック



「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されます。

・Windows XPの場合は、「ユーザーアカウント制御」の画面は表示されません。Webブラウザが起動し、「SoftBank 102Z Utility」のログイン画面が表示されたら、インストールは完了です。

3

はい

デスクトップにSoftBank 102Z Utilityのショートカットアイコンが表示され、バックグラウンドでデバイスドライバのインストールが行われます。Webブラウザが起動し、「SoftBank 102Z Utility」のログイン画面が表示されたら、インストールは完了です。

・Windows Vistaの場合は、 続行 をクリックします。

ドライバをアンインストールする

1

スタートメニュー → すべてのプログラム → SoftBank 102Z → アンインストール

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されます。

- Windows 8の場合は、スタート画面で「SoftBank 102Z」の「アンインストール」を選択します。
- Windows XPの場合は、「ユーザーアカウント制御」の画面は表示されません。アンインストールは完了となります。

2

はい

アンインストールが完了します。

- Windows Vistaの場合は、 続行 をクリックします。

インストール時のご注意

取り外しについて

インストール中に、本機を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりする恐れがあります。

管理者権限について

管理者権限（Administrator）でログインしてください。

micro USBケーブルで接続する（Mac）

MacとのUSB接続について..50
Macへの取り付け／取り外し..50
Macにセットアップをする... 52

MacとのUSB接続について

概要

本機は、電源を入れると自動的にインターネットに接続され、microUSBケーブルでMacと接続してデータ通信が行えます。
SoftBank 102Z Utilityを利用すると、無線LANやインターネット接続の詳細を設定できます。

Macへの取り付け／取り外し

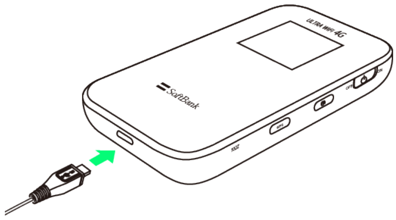
Macに本機を取り付ける

1

Macの電源を入れる

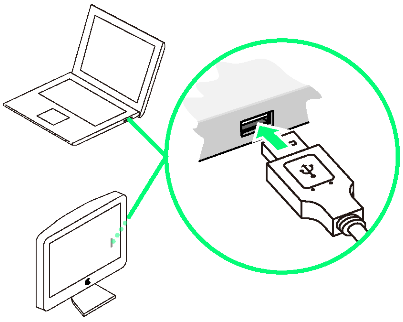
2

本機の外部接続端子にmicroUSBケーブルを接続する



3

microUSBケーブルのUSBプラグをMacのUSB端子に接続する



Macが本機を認識します。（Macが本機を認識するまでしばらくかかります。）

・本機が認識されると、デスクトップに が表示されます。
・本機をはじめて接続したときは、新しいネットワークインターフェイス検出のメッセージが表示されます。詳しくは、「Macにセットアップをする」を参照してください。

Macから本機を取り外す

本機をMacから取り外すときは、次の方法で行ってください。無理に取り外すと、本機に保存されているファイルに損害を与える恐れがあります。

1

をクリック

Finderの画面が表示されます。

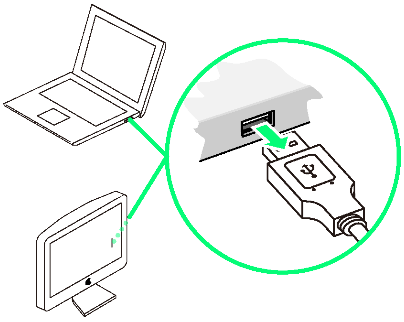
2

「SoftBank 102Z」の取り出しアイコン（ ⏏ ）をクリック

・メモリカードをお使いの場合は、先にカードの取り出しアイコン（ ⏏ ）をクリックしてから「SoftBank 102Z」の取り出しアイコン（ ⏏ ）をクリックして取り出してください。

3

Macから本機を取り外す



・Finderの画面で上記アイコンが表示されない場合は、SoftBank 102Z Utilityが終了していることを確認し、本機を取り外してください。

取り付け中／取り外し時のご注意

取り付け中のご注意

本機をMacに取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本機を取り外してから、スリープを行ってください。また、本機を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、Macを起動する前に本機を取り外してください。

SoftBank 102Z Utilityについて

本機を取り外す前に、SoftBank 102Z Utilityを終了させてください。データ通信中は本機を取り外さないでください。

取り外し時のご注意

データの送受信が終了していることを確認のうえ、記載の方法で取り外しを行ってください。無理に取り外すと、故障の原因となったり、メモリカードに保存されているファイルが破損したりするおそれがあります。

Macにセットアップをする

画面表示、手順はMac OS 10.6の場合を例に説明しています。
OSのバージョンにより、画面や表示されるメッセージが異なる場合があります。

ネットワークを設定する

本機をはじめて接続したときは、新しいネットワークインターフェイス検出のメッセージが表示されます。「"ネットワーク"環境設定…」で、本機の設定を行います。

1

Macの電源を入れる

2

本機をMacに接続する

新しいネットワークインターフェイス検出のメッセージが表示されます。

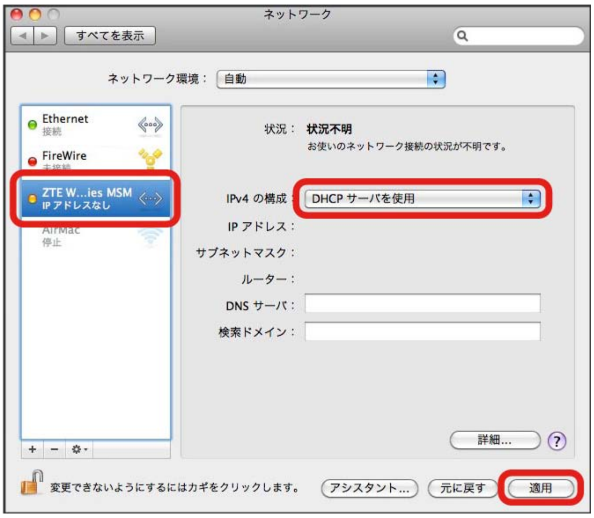
3

"ネットワーク"環境設定…

・メッセージが表示されない場合は、アップルメニューから システム環境設定… → ネットワーク を選択してください。

4

検出されたネットワークインターフェイスを選択 → DHCPサーバを使用 → 適用



IPアドレスが設定され、ネットワークに接続します。

各種機能を設定する

SoftBank 102Z Utilityの概要......54
SoftBank 102Z Utility画面について......56
ステータスを確認する......59
メモリカードの情報を確認する......63
かんたん設定を行う......68
3G／4Gの設定を行う......70
インターネットWi-Fiの設定を行う......81
LAN Wi-Fi設定を行う......92
メモリカードの共有設定を行う（SDカード）......101
詳細設定を行う......103
モバイル機器から設定を行う......115
設定範囲／初期値一覧......118

SoftBank 102Z Utilityの概要

WEB UI（SoftBank 102Z Utility）とは、microUSBケーブルまたは無線LANで接続したパソコンやスマートフォンなどから、ブラウザを使用して、本機の設定などを確認・変更するための機能です。
このWEB UIのことを「SoftBank 102Z Utility」と表記しています。

SoftBank 102Z Utilityを起動する

1

パソコンまたはスマートフォンが、本機と無線LAN接続されていることを確認

・無線LAN接続の方法は、「無線LAN（Wi-Fi）について」を参照してください。

2

INFO を押す

本機ディスプレイに、SoftBank 102Z UtilityのURLが表示されます。

3

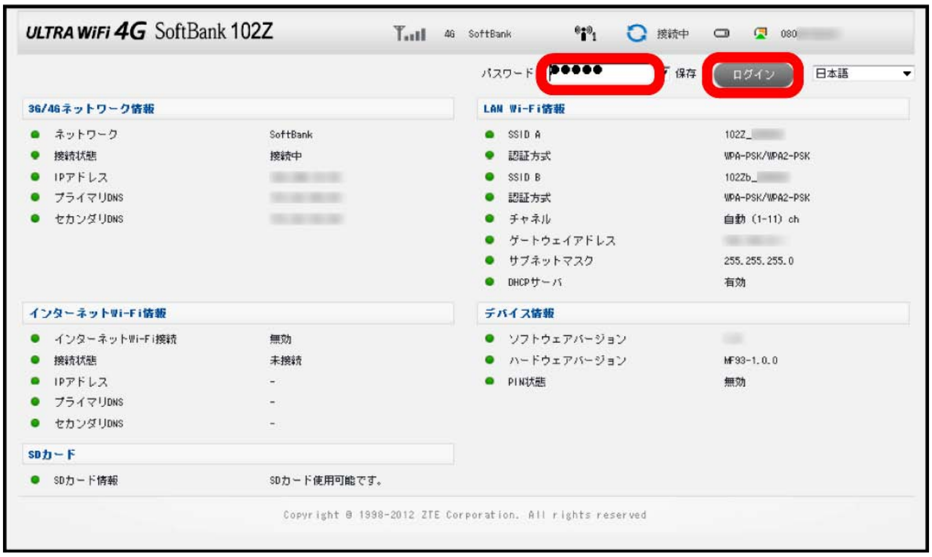
本機のディスプレイに表示されたURLを、ブラウザのアドレスバーに入力

SoftBank 102Z Utilityのログイン画面が表示されます。

・microUSBケーブルで接続している場合は、デスクトップ上にある （SoftBank 102Z）をダブルクリック、または スタート → すべてのプログラム → SoftBank 102Z → SoftBank 102Z を選択してください。

4

管理者用パスワードを入力 ➔ ログイン



SoftBank 102 Utility画面が表示されます。

・お買い上げ時、管理者用パスワードには「admin」が設定されています。管理者用パスワードの変更方法については、「管理者設定を行う（パスワード）」を参照してください。
・複数のパソコンやスマートフォンから同時にログインすることはできません。
・必要に応じて「言語」欄のプルダウンリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

お買い上げ時のパスワードについて

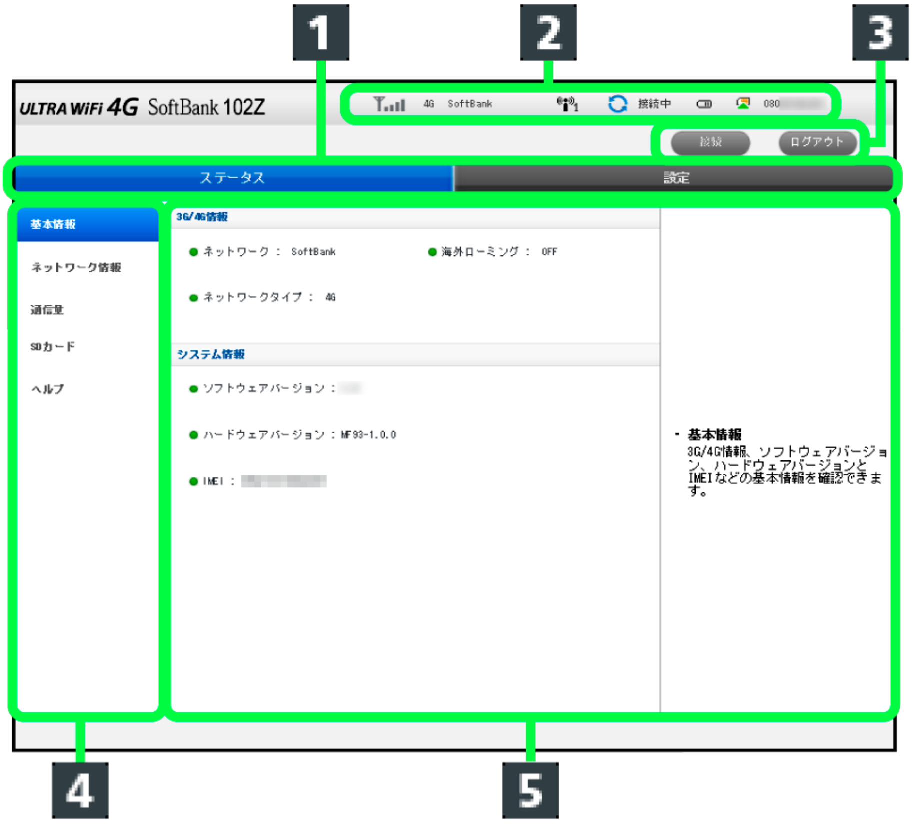
セキュリティ保護のため、お買い上げ時のパスワードは変更することをおすすめします。

無線LAN接続中のご注意

無線LANで接続した端末から、SoftBank 102Z UtilityでインターネットWi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがあります。再接続するには、Wi-Fi機器を再接続する必要があります。

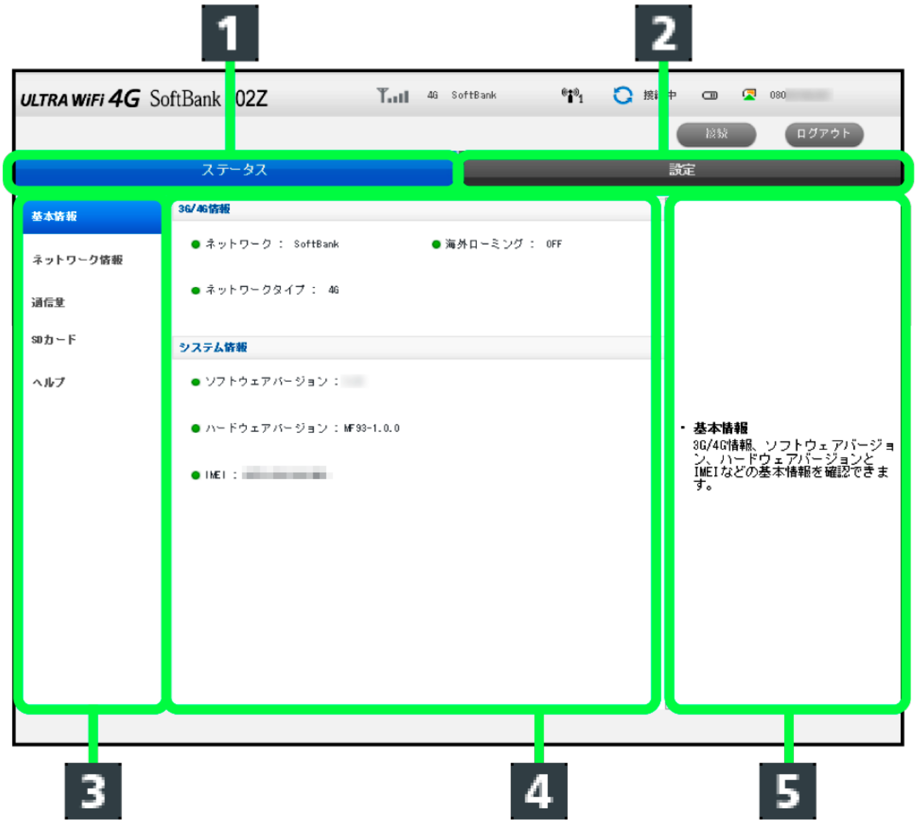
SoftBank 102Z Utility画面について

SoftBank 102Z Utility画面の見かた



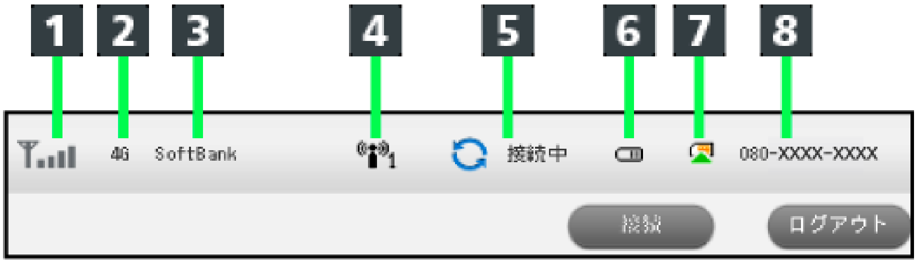
項目名	説明
1 メニュータブ	ステータス画面と設定画面を切り替えます。
2 ステータスアイコン	本機の接続状況などのステータスを表示します。
3 接続／ログアウト	ネットワークへの接続やSoftBank 102Z Utilityへのログイン／ログオフを行います。
4 メニュー	メニュー項目をクリックして、情報／設定ページを切り替えます。
5 情報／設定ページ	各機能の情報／設定画面が表示されます。

メニュータブ、メニュー、情報／設定ページおよび説明項目



項目名	説明
1 ステータス	ステータス関連のメニュー項目（ステータス画面）を表示します。
2 設定	設定関連のメニュー項目（設定画面）を表示します。
3 メニュー	メニュー項目をクリックして、情報／設定ページを切り替えます。
4 情報／設定画面	各機能の情報／設定画面が表示されます。
5 項目説明	表示／設定項目の説明が表示されます。

ステータスアイコン



項目名	説明
1 受信レベル表示	電波の受信レベルを表示します。
2 回線接続状態表示	現在接続しているネットワークタイプ（3G、4G、Wi-Fi）を表示します。
3 ネットワークオペレーター表示	ネットワークオペレーター名を表示します。
4 無線LAN接続機器台数表示	同時に接続している無線LAN端末の数を表示します。
5 接続状態表示	ネットワークへの接続状態を表示します。
6 電池状態	電池残量や充電中であることを表示します。
7 USIMカード	USIMカードの有効／無効を表示します。
8 電話番号	USIMカードの電話番号が表示されます。

接続／ログアウト

項目名	説明
1 接続	設定に従って、ネットワークに接続します。
2 ログアウト	SoftBank 102Z Utilityからログアウトします。

ステータスを確認する

3G／4G情報、システム情報やネットワークに関する現在の状態、データ通信量、マニュアルやサポートへのアクセス情報を確認できます。また、メモリカードのデータ管理も行うことができます。

基本情報を確認する

3G／4G情報、ソフトウェアバージョン、ハードウェアバージョンとIMEIなどの基本情報を確認できます。

1

ステータス画面で 基本情報

基本情報画面が表示されます。

ネットワーク情報を確認する

3G／4Gネットワーク情報、LAN／WAN情報を確認できます。

1

ステータス画面で ネットワーク情報

ネットワーク情報画面が表示されます。

通信量を確認する

通信速度、接続時間、データ通信量などの情報を確認できます。

・通信量の情報は目安としてご確認ください。3G／4Gの正確な通信量は「My SoftBank」からご確認ください。

1

ステータス画面で 通信量

通信量画面が表示されます。

・ リセット をクリックすると、接続時間とデータ通信量がリセットされます。

サポート情報を確認する（ヘルプ）

マニュアルダウンロードページ、ZTE社のサポート情報ページのURLを表示します。

1

ステータス画面で ヘルプ

ヘルプ画面が表示されます。

メモリカードの情報を確認する

メモリカードに保存されているファイルを、SoftBank 102Z Utility上で確認できます。ファイルの追加や削除も行えます。

メモリカードのデータを表示する

「SDカード」メニューは、設定画面から SDカード で 共有設定 を HTTP共有 に設定している場合のみ表示されます。

1

ステータス画面で SDカード

SDカード画面が表示されます。

2

確認したいフォルダの名前をクリック

クリックしたフォルダに保存されているファイルやフォルダが表示されます。

メモリカードのデータを保存する

メモリカード内のデータを、パソコンに保存できます。

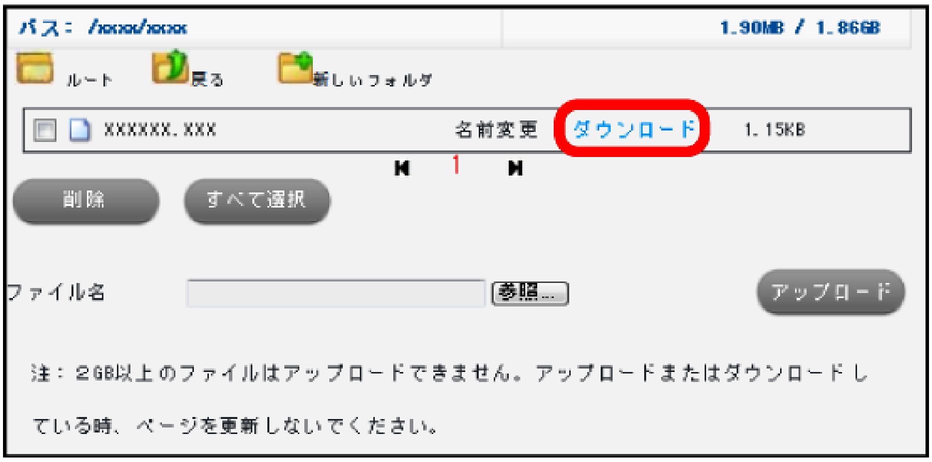
・この操作は、 SDカード で SDカード共有 を 有効 に設定している場合のみ可能です。

1

保存するファイルを選択

2

ダウンロード



3

名前を付けて保存 → 保存先フォルダを指定 → 保存

選択したファイルが指定したフォルダに保存され、ダウンロード完了のメッセージが表示されます。

・保存先フォルダの指定方法は、お使いのブラウザによって異なります。

メモリカードにデータを保存する

パソコンに保存されているデータを、メモリカードに保存できます。

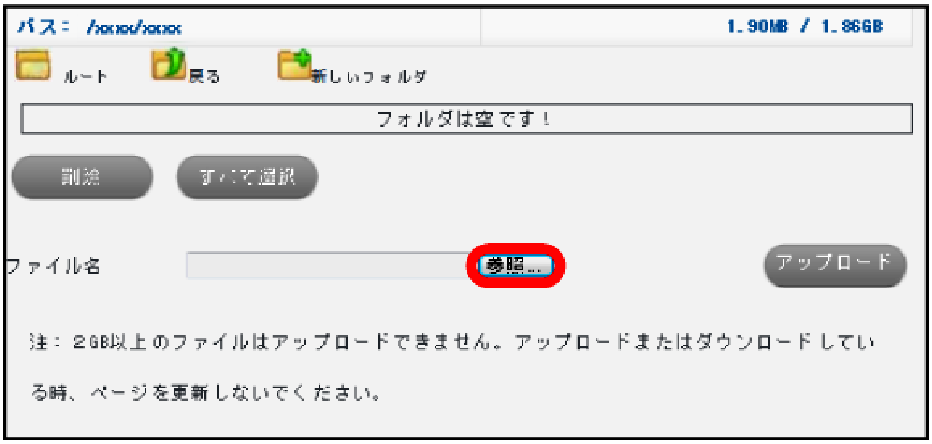
・この操作は、 SDカード で SDカード共有 を 有効 に設定している場合のみ可能です。

1

保存先フォルダを開く

2

参照



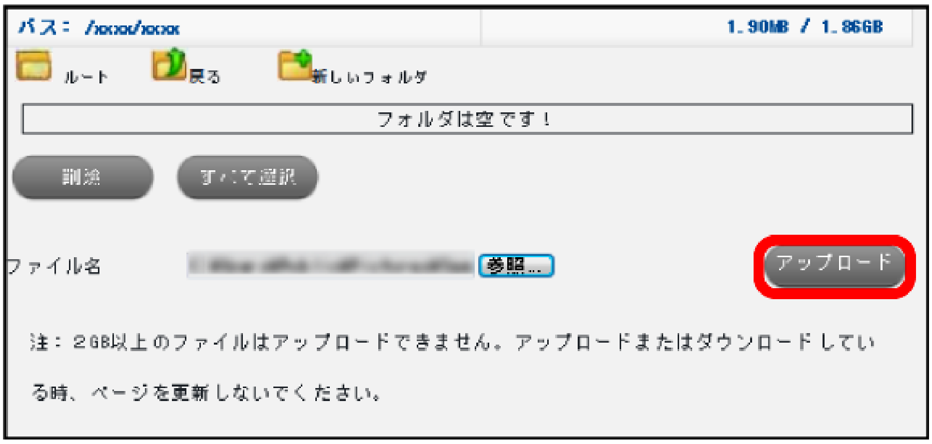
ファイルを選択するダイアログボックスが表示されます。

3

保存するファイルを選択

4

アップロード



保存完了のメッセージが表示され、ファイル名がリストに追加されます。

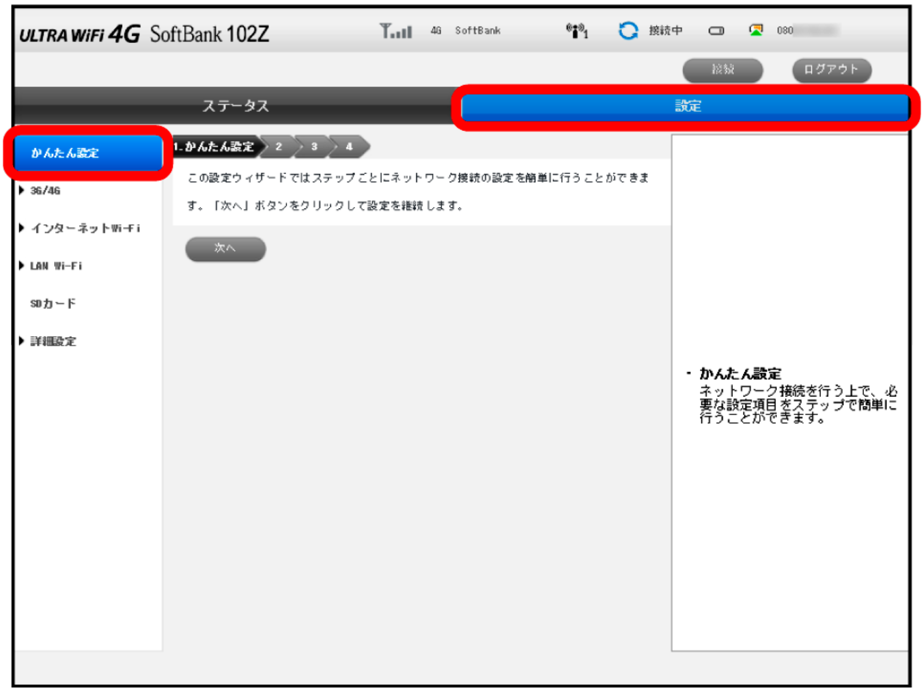
かんたん設定を行う

かんたん設定では、本機を利用する上で必要な主要設定項目をウィザード形式で設定できます。
かんたん設定で設定した内容は、設定完了後に修正することもできます。
詳細な設定項目については、他のメニューから設定する必要があります。

かんたん設定を行う

1

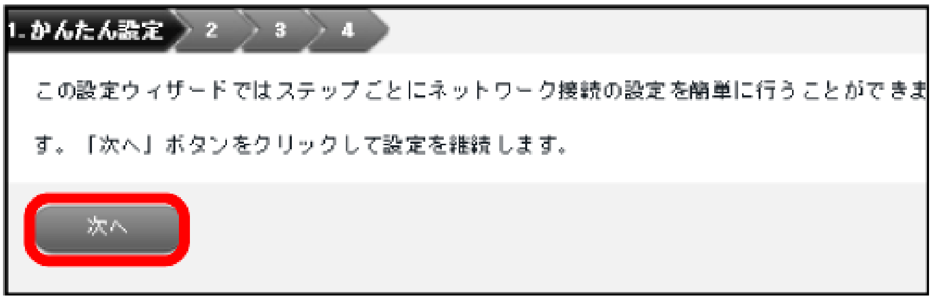
設定画面で かんたん設定



かんたん設定画面が表示されます。

2

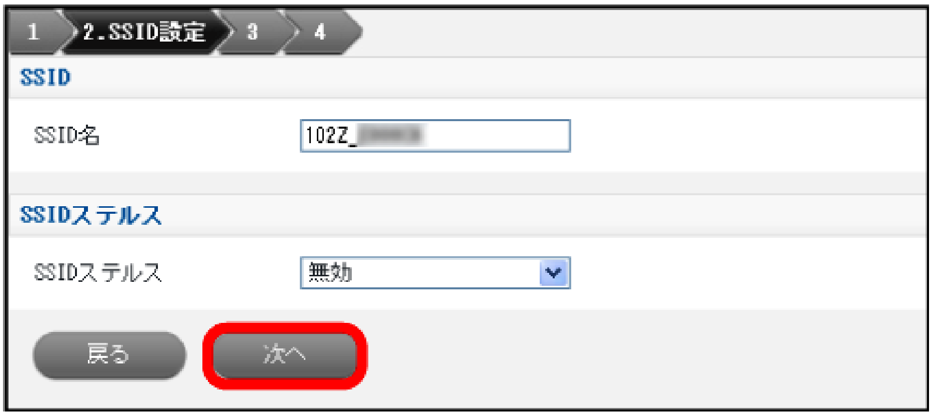
記載内容を確認 ➔ 次へ



SSID設定画面が表示されます。

3

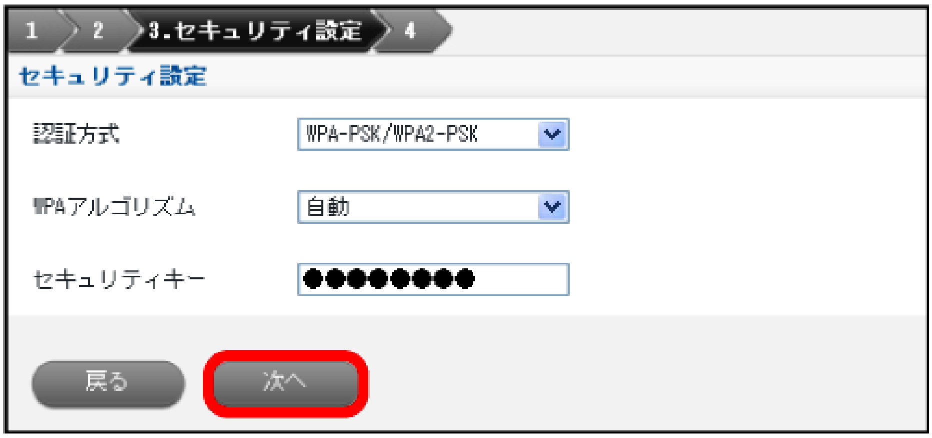
SSID名およびSSIDステルスの有効／無効を設定 ➔ 次へ



セキュリティ設定画面が表示されます。

4

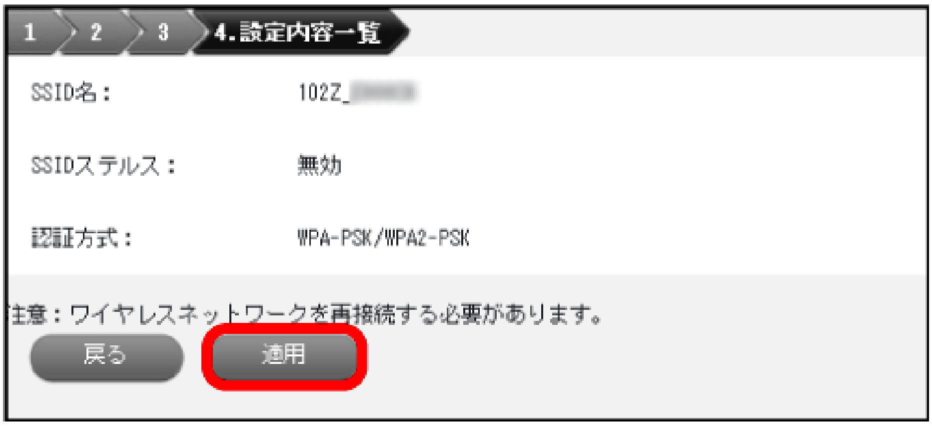
認証方式を設定 ➔ 次へ



設定内容一覧画面が表示されます。

5

設定内容を確認 ➔ 適用



設定が適用され、かんたん設定画面に戻ります。

・設定を変更したい場合は、 戻る で該当ページまで戻り、設定し直してください。

3G／4Gの設定を行う

3G／4Gネットワークへの接続に関する設定を行います。

ネットワークを選択する

ネットワーク選択では次の項目が設定できます。

設定項目	説明
ネットワークオペレーター	ネットワークオペレーターの選択方法（自動／手動）を設定します。
ネットワークモード	接続可能なネットワークモード（自動、3Gのみ、4Gのみ）を設定します。

1

設定画面で 3G／4G → ネットワーク選択

ネットワーク選択画面が表示されます。

2

ネットワークオペレーターを選択 → 適用

・「手動」を選択した場合、 適用 が 検索 に変わります。 検索 → 利用可能なネットワークオペレーターを選択 → 適用 で設定してください。

3

ネットワークモードを選択 → 適用

ネットワークモードが設定されます。

・ネットワークオペレーターを手動に設定した場合は、選択できません。

APNを設定する

APNを設定します。プロファイル（接続設定）を新規作成、編集、削除することもできます。

1

設定画面で 3G／4G ➔ APN

APN画面が表示されます。

2

プロファイルを選択

3

適用

選択したプロファイルが初期プロファイルに設定されます。

プロファイルを新規登録する

設定する項目は次のとおりです。

設定項目	説明
プロファイル選択	追加 が表示されます。プルダウンリストには、すでに登録されているプロファイルが表示されます。
プロファイル名	プロファイル名を入力します。
APN	APNを入力します。
DNS	DNS設定の自動／手動を選択します。
プライマリDNS	プライマリDNSのIPアドレスを入力します。 DNS手動設定 を選択したときのみ表示されます。
セカンダリDNS	セカンダリDNSのIPアドレスを入力します。 DNS手動設定 を選択したときのみ表示されます。
認証	認証方式を選択します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。

1

設定画面で 3G／4G → APN

APN画面が表示されます。

2

追加

APN設定画面が表示されます。

3

各項目を設定 ➔ 適用

設定したAPNが適用されます。

・プロファイル選択 が 追加 になっていることを必ずご確認ください。登録済みのプロファイルが選択されていた場合、設定内容が上書きされます。
・適用せずに登録だけする場合は、 保存 をクリックしてください。

登録されているプロファイルを編集する

すでに登録されているプロファイルを編集できます。

・お買い上げ時に設定されている初期プロファイルおよび使用中のプロファイルは編集できません。

1

設定画面で 3G／4G ➔ APN

APN画面が表示されます。

2

編集するプロファイルを選択

3

各項目を編集 ➔ 適用

編集したAPNが適用されます。

・適用せずに保存だけする場合は、 保存 をクリックしてください。

登録されているプロファイルを削除する

すでに登録されているプロファイルを削除できます。

・お買い上げ時に設定されている初期プロファイルおよび使用中のプロファイルは削除できません。

1

設定画面で 3G／4G ➔ APN

APN画面が表示されます。

2

削除するプロファイルを選択

3

削除

4

OK → OK

選択されたプロファイルが削除されます。

優先ネットワークを設定する

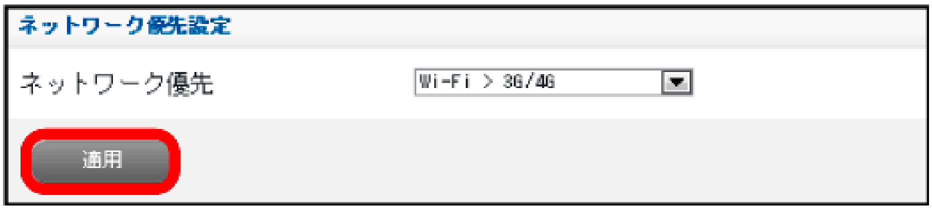
1

設定画面で 3G／4G ➔ ネットワーク優先

ネットワーク優先画面が表示されます。

2

接続するネットワークの優先順位を選択 ➔ 適用



選択した優先順位が設定されます。

海外ローミングを設定する

海外においては3Gネットワークへのローミングが可能になります。

1

設定画面で 3G／4G ➔ 海外ローミング

海外ローミング画面が表示されます。

2

モードを選択 ➔ 適用

選択したモードが設定されます。

! 海外ご利用時のご注意

海外から日本に移動したときは、電源をいったん切り、再度入れ直してください。

インターネットWi-Fiの設定を行う

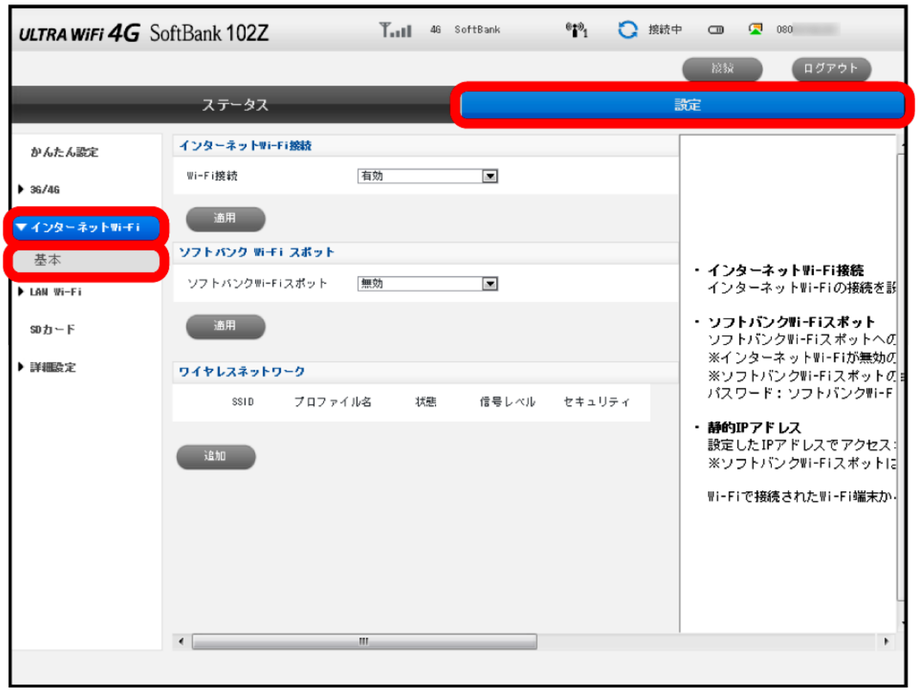
本機は、自宅や会社の無線LANルータや、ソフトバンクWi-Fiスポットなどと接続して、インターネットに接続できます。このインターネット接続のことを、「インターネットWi-Fi」と表記しています。

Wi-Fiの基本設定を行う

インターネットWi-Fi接続に関する基本設定を行います。

1

設定画面で インターネットWi-Fi → 基本



「インターネットWi-Fi」の基本画面が表示されます。

2

インターネットWi-Fiへの接続の有効／無効を選択 → 適用

設定が適用されます。

・インターネットWi-Fi起動中は、SSID Bはご利用になれません。
・インターネットWi-Fiへの接続を無効にした場合、ソフトバンクWi-Fiスポットへは接続できません。

3

ソフトバンクWi-Fiスポットへの接続の有効／無効を選択 → 適用

設定が適用されます。

・接続を許可する場合は、暗証番号の入力が必要となります。暗証番号はご契約時に設定した4桁の暗証番号です。

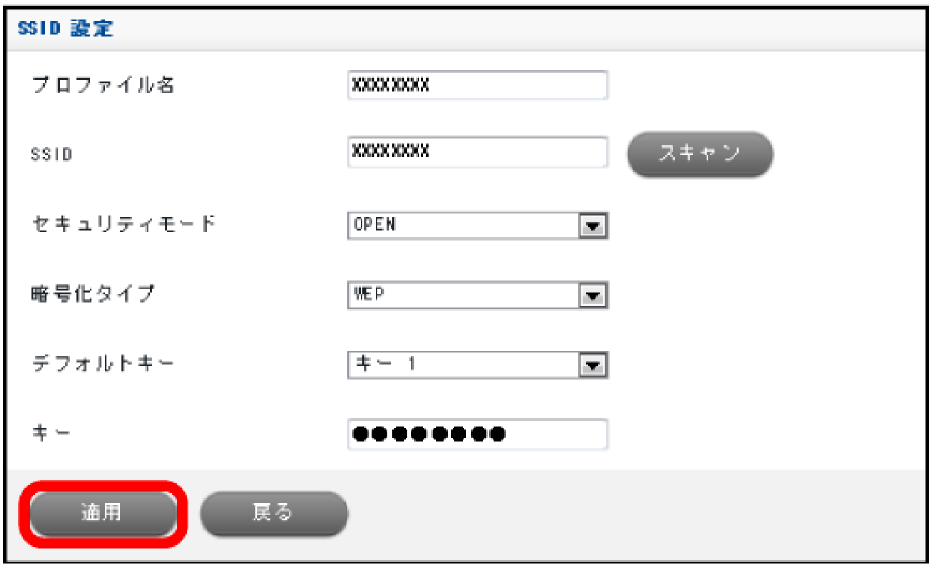
4

追加

SSID画面が表示されます。

5

SSIDの設定情報を入力 → 適用



基本画面に戻り、設定したSSIDがワイヤレスネットワーク欄に表示されます。

・スキャン をクリックすると、周辺のアクセスポイントを検索 → 結果をワイヤレスネットワーク欄に表示します。

6

接続するネットワークを選択

・ワイヤレスネットワーク欄の上部に、静的IPアドレス欄が表示されます。特定のIPアドレスでアクセスポイントに接続する場合は、 静的IPアドレス設定 で ON を選択 ➔ 各項目を設定します。

・ソフトバンクWi-Fiスポットには、静的IPアドレスでの接続はできません。

7

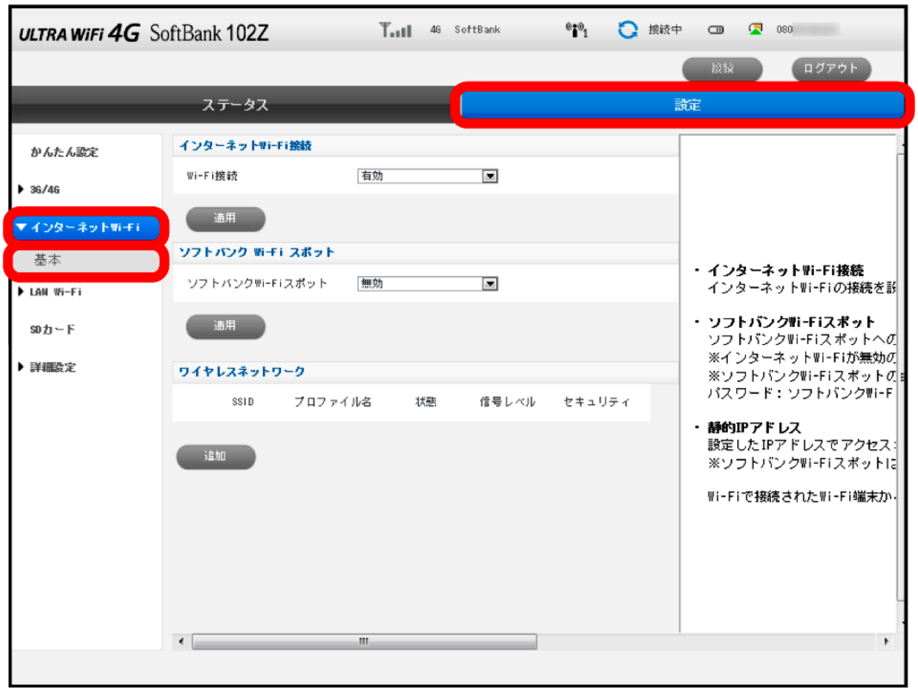
接続

選択したネットワークに接続します。

ソフトバンクWi-Fiスポットを設定する

1

設定画面で インターネットWi-Fi → 基本



「インターネットWi-Fi」の基本画面が表示されます。

2

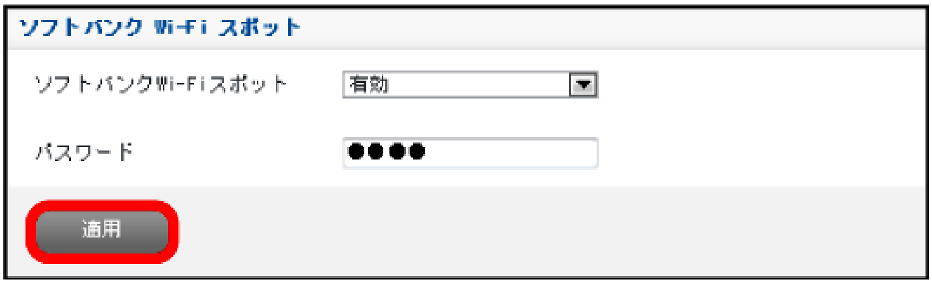
Wi-Fi接続を 有効 → 適用

インターネットWi-Fiが有効になります。

・インターネットWi-Fi起動中は、SSID Bはご利用になれません。

3

ソフトバンクWi-Fiスポットを 有効 → 暗証番号を パスワード に入力 → 適用



優先ネットワークの設定でWi-Fiを優先にしている場合、エリア内であれば自動でソフトバンクWi-Fiスポットに接続します。

・暗証番号はご契約時に設定した4桁の暗証番号です。

プロファイルに接続／切断する

プロファイルに接続するには、 Wi-Fi接続 が 有効 になっている必要があります。

1

設定画面で インターネットWi-Fi ➔ 基本

「インターネットWi-Fi」の基本画面が表示されます。

2

ワイヤレスネットワークで接続したいプロファイルを選択 ➔ 接続

選択したプロファイルに接続します。

・切断したい場合は、切断したいプロファイルを選択 ➔ 切断 をクリックしてください。

プロファイルのリストを更新する

プロファイルのリストを表示するには、 Wi-Fi接続 が 有効 になっている必要があります。

1

設定画面で インターネットWi-Fi ➔ 基本

「インターネットWi-Fi」の基本画面が表示されます。

2

ワイヤレスネットワークで 更新

プロファイルのリストが更新されます。

接続するプロファイルの優先順位を変更する

プロファイルのリスト上で、接続する際の優先順位を変更できます。
プロファイルのリストを表示するには、 Wi-Fi接続 が 有効 になっている必要があります。

1

設定画面で インターネットWi-Fi ➔ 基本

「インターネットWi-Fi」の基本画面が表示されます。

2

優先順位を変更したいプロファイルを選択 ➔ 矢印をクリックして優先順位を変更

クリックした矢印の向きに合わせて、優先順位が上下します。

プロファイルを編集する

プロファイルのリストを表示するには、 Wi-Fi接続 が 有効 になっている必要があります。

1

設定画面で インターネットWi-Fi ➔ 基本

「インターネットWi-Fi」の基本画面が表示されます。

2

編集したいプロファイルを選択 ➔ 変更

ワイヤレスネットワーク欄の下にSSID設定欄が表示され、選択したプロファイルの設定値が表示されます。

3

必要に応じて編集 ➔ 適用

変更が適用されます。

プロファイルを削除する

プロファイルのリストを表示するには、 Wi-Fi接続 が 有効 になっている必要があります。

1

設定画面で インターネットWi-Fi → 基本

「インターネットWi-Fi」の基本画面が表示されます。

2

削除したいプロファイルを選択 → 削除

選択したプロファイルが削除されます。

インターネットWi-Fi利用時のご注意

Wi-Fi設定変更時のご注意

無線LANで接続した端末から、SoftBank 102Z Utilityでインターネットワi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがあります。再接続するには、Wi-Fi機器を再接続する必要がありますので、ご注意ください。

インターネットWi-Fiの接続について

インターネットWi-Fi 機能（ソフトバンクWi-Fiスポット含む）を無効から有効にしたとき、パソコンやゲーム機器、スマートフォンなどとの無線LAN接続はいったん切断され、再度接続し直しますのでご注意ください。

LAN Wi-Fi設定を行う

本機は、パソコンやスマートフォン、ゲーム機などと無線LAN接続できます。この無線LAN接続を「LAN Wi-Fi」と表記しています。
LAN Wi-Fiで本機と接続した無線LAN端末は、本機のインターネットWi-Fi機能を使って、インターネットにアクセスできます。

無線LANの基本設定を行う（基本）

通信規格やSSIDの設定を行います。

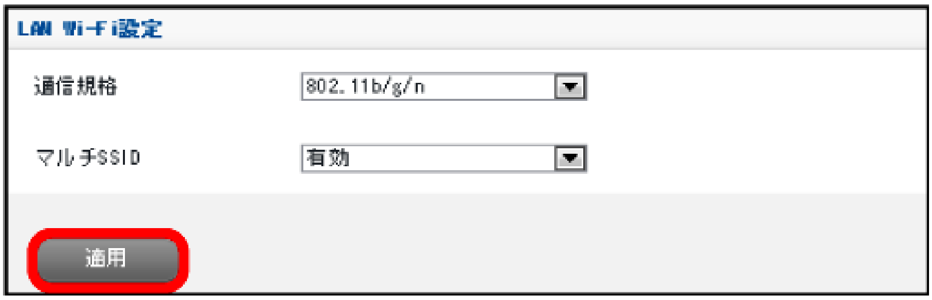
1

設定画面で LAN Wi-Fi ➔ 基本

「LAN Wi-Fi」の基本画面が表示されます。

2

通信規格とマルチSSIDの有効／無効を選択 ➔ 適用



設定が適用されます。

3

SSID設定の各項目を設定 ➔ 適用

設定が適用されます。

- マルチSSIDを 有効 にすると、SSID Bの設定もできます。
- マルチSSIDを 有効 にすると、WPSモードでWPS対応機器と接続することはできません。

WPS対応の無線LAN端末を接続するための設定を行う

お買い上げ時の設定では、WPS機能はお使いいただけません。
WPS機能をお使いいただくためには認証方式を変更する必要があります。
WPS対応の無線LAN端末を接続するには、「WPS対応の無線LAN端末を接続する」を参照してください。

1

設定画面で LAN Wi-Fi → 基本

「LAN Wi-Fi」の基本画面が表示されます。

2

SSID A設定で 認証方式 で 暗号化なし を選択、または 暗号化なし 以外を選択している場合は、 WPAアルゴリズム で AES を選択 → 適用

設定が適用され、WPS機能をお使いいただくための設定が完了します。

・認証方式を SHARED 、 OPEN WEP に設定している場合は、WPS機能が使えません。

WPSモードを設定する（WPS設定）

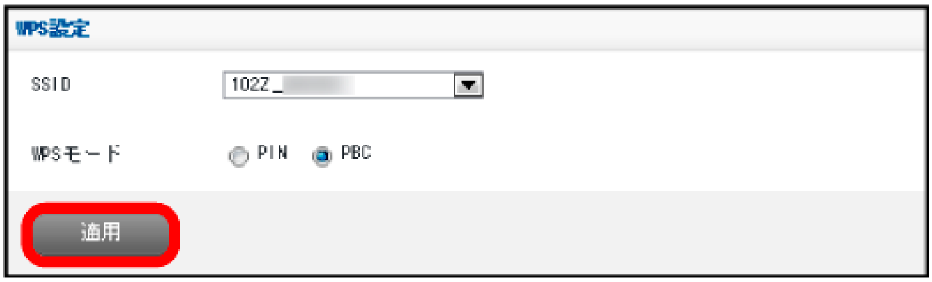
1

設定画面で LAN Wi-Fi → WPS設定

WPS設定画面が表示されます。

2

SSIDとWPSモード（接続方式）を選択 → 適用



設定が有効になります。

- 「WPSモード」で「PIN」を選択した場合、「WPS PIN」欄が表示されます。WPS対応機器に指定されているPINコードを入力してください。
- マルチSSIDを 有効 にすると、WPSモードでWPS対応機器と接続することはできません。

パケットフィルタリングを設定する（パケットフィルター）

接続を禁止する無線LAN端末のMACアドレスを登録します。最大10個まで登録できます。

1

設定画面で LAN Wi-Fi ➔ パケットフィルター

パケットフィルター画面が表示されます。

2

更新

本機に接続中の無線LAN機器のMACアドレスの一覧が表示されます。

3

ブラックリストで ON を選択

ブラックリストが表示されます。

・パケットフィルタリングを止める場合は、 OFF を選択 → 適用 をクリックします。

4

接続を禁止したい無線LAN端末のMACアドレスを入力 → 追加

入力したMACアドレスがブラックリストに追加されます。

・接続を禁止したい無線LAN端末がステーションリストに表示されている場合は、該当するMACアドレスの右に表示されている ブラックリスト をクリックすれば、ブラックリストに追加されます。

5

適用

ブラックリストに登録された無線LAN端末に対して、フィルタリングが適用されます。

パケットフィルタリングで設定したMACアドレスを削除する

1

設定画面で LAN Wi-Fi ➔ パケットフィルター

パケットフィルター画面が表示されます。

2

ブラックリストから削除したいMACアドレスの右側にある 削除 をクリック ➔ 適用

該当するMACアドレスがブラックリストから削除され、フィルタリングの対象から外れます。

その他の設定を行う

インターネットWi-Fiの国名、チャネル、周波数帯、圏外通知、Wi-Fi自動切断を設定します。

・インターネットWi-Fi接続機能が有効になっている場合、国名、チャネル、および周波数帯は設定できません。

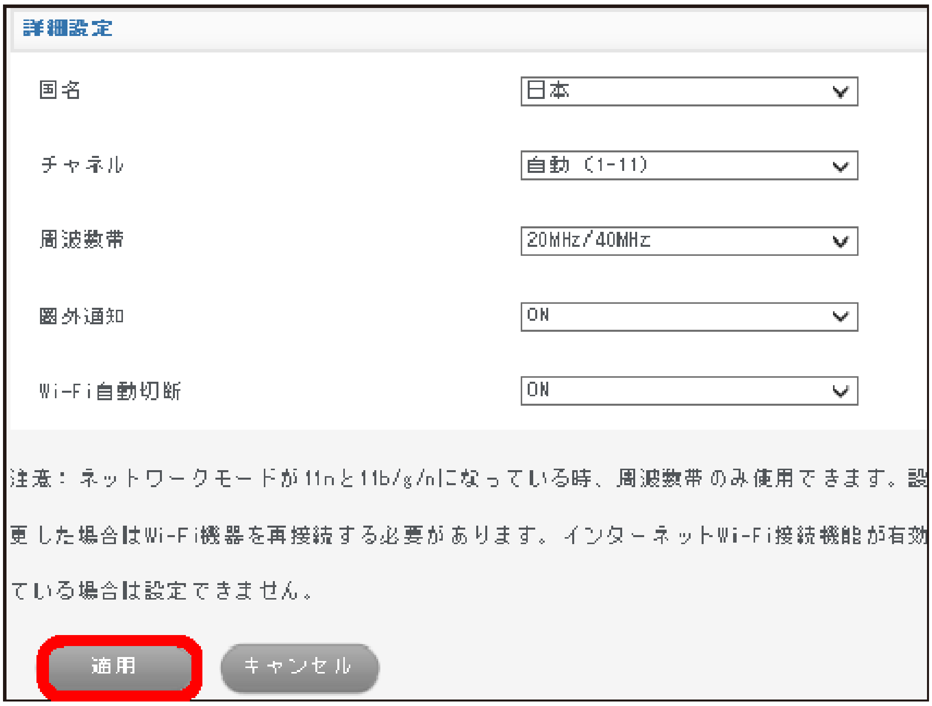
1

設定画面で LAN Wi-Fi ➔ その他

その他画面が表示されます。

2

各項目を選択 → 適用



設定が適用されます。

- ネットワークモードが 802.11n または 802.11b/g/n に設定されている場合、 周波数帯 を設定できます。設定を変更した場合は、Wi-Fi機器を再接続する必要があります。

圏外通知について

インターネット接続圏外になったとき、Webブラウザに圏外であることを通知するかどうかを設定します。圏外通知を ON に設定すると、PCやスマートフォンのブラウザの画面に、インターネット接続圏外でページの表示ができない旨が表示されます。

メモリカードの共有設定を行う（SDカード）

メモリカードの共有設定を行う

メモリカードの共有には、USBとHTTP共有の2つの方法があります。
USBに設定すると、microUSBケーブルでPCと接続することで、本機をUSBフラッシュメモリとして使用することができます。
一方、HTTP共有に設定した場合、SoftBank 102Z Utility経由で、本機とPC間のデータの受け渡しが可能になります。HTTP共有では、メモリカードの共有範囲やアクセス権を設定できます。

1

設定画面で SDカード

「SDカード」の共有方法設定画面が表示されます。

2

メモリカードの共有方法を選択 → 適用

共有設定を HTTP共有 にした場合、SDカード共有欄が表示されます。

3

共有する範囲やアクセスタイプを設定 ➔ 適用

設定が適用されます。

・SDカード共有で無効を選択すると、その他の項目は非表示になります。

詳細設定を行う

ルータ、スリープタイマーや管理者パスワードなど、各種設定を行います。

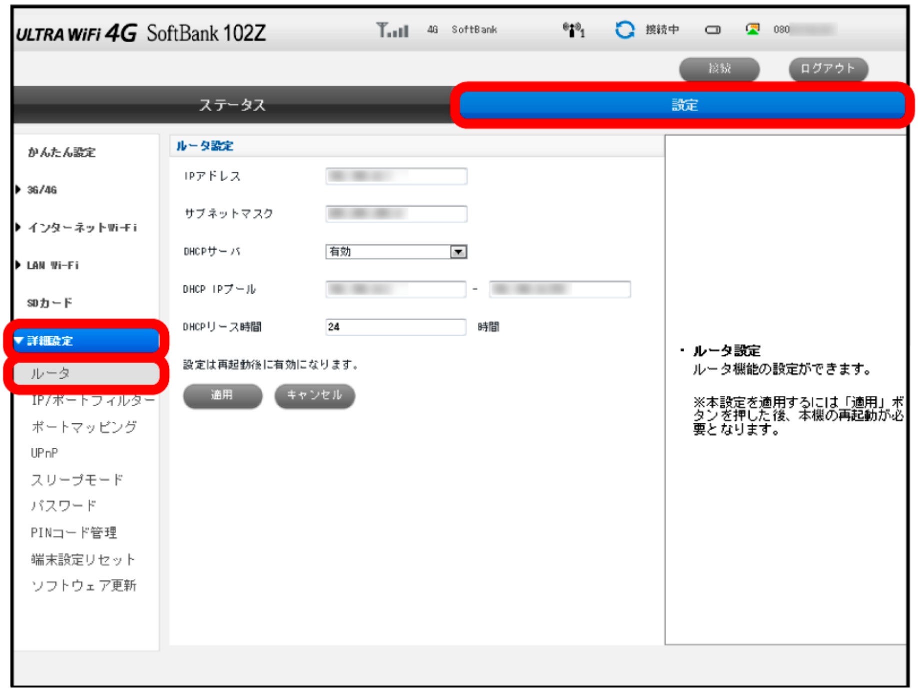
LANインターフェイス設定を行う（ルータ）

ルータの設定を行います。インターネット接続中は変更できません。
設定項目は次のとおりです。

設定項目	説明
IPアドレス	本機のプライベートIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。
DHCPサーバ	DHCPサーバの動作モードを選択します。
DHCP IPプール	DHCP割当IPアドレス範囲の開始アドレスと終了アドレスを設定します。
DHCPリース時間	IPアドレスのリース時間を設定します。

1

設定画面で 詳細設定 → ルータ



ルータ画面が表示されます。

2

各項目を設定 ➔ 適用

設定が保存されます。

・保存された設定を有効にするには、本機を再起動する必要があります。

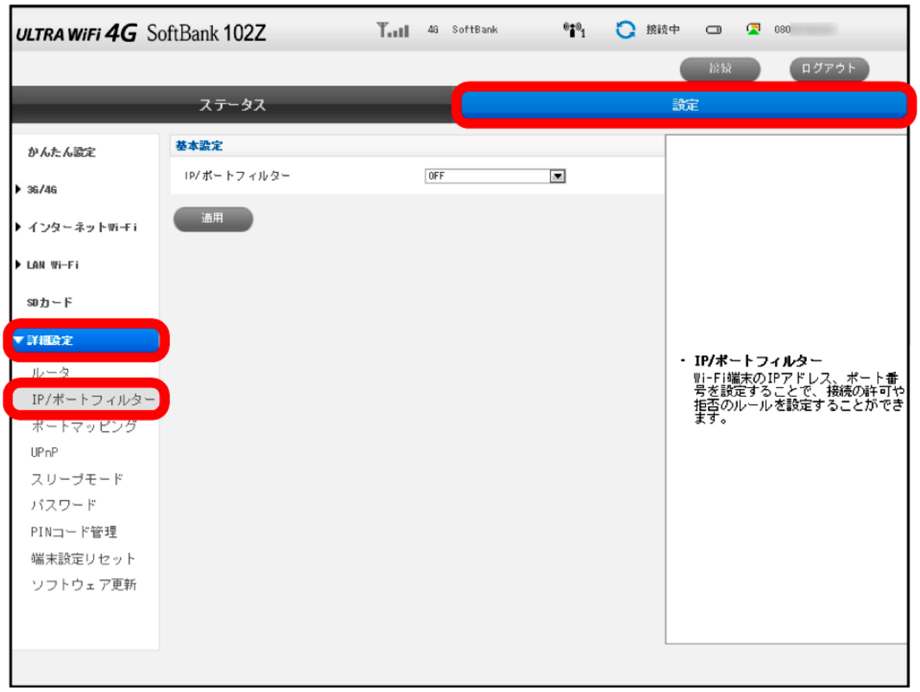
IP／ポートフィルターの設定を行う

無線LAN機器のIPアドレス、ポート番号を設定することで、接続の許可や拒否のルールを設定、適用することができます。
設定項目は次のとおりです。

設定項目	説明
IP／ポートフィルター	IP／ポートフィルター機能の動作モードを選択します。
デフォルトポリシー	IP／ポートフィルター機能の動作を設定します。
送信先IPアドレス	ルールを適用する送信先端末のIPアドレスを設定します。
送信元IPアドレス	ルールを適用する送信元端末のIPアドレスを設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
送信先ポート範囲	ルールを適用する送信先ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。
送信元ポート範囲	ルールを適用する送信元ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。
実行	設定したルールの動作を選択します。
コメント	ルールについての備考を入力します。

1

設定画面で 詳細設定 ➔ IP／ポートフィルター



IP／ポートフィルター画面が表示されます。

各種機能を設定する

2

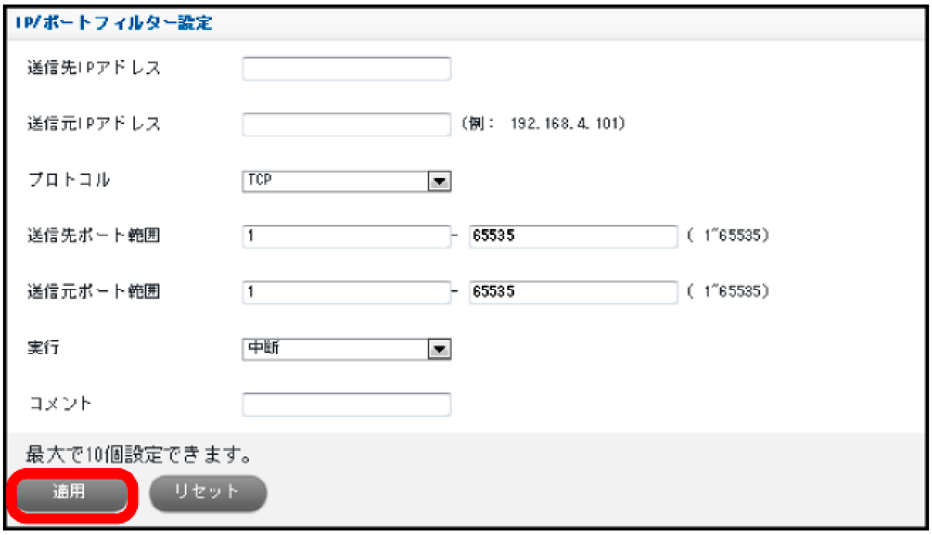
「基本設定」の各項目を設定 → 適用

OFF に設定した場合は、設定完了です。

・「IP／ポートフィルター」を ON に設定した場合、「IP／ポートフィルター設定」欄が表示されます。
・「デフォルトポリシー」は、「IP／ポートフィルター」で ON を選択すると表示されます。

3

「IP／ポートフィルター設定」の各項目を設定 → 適用



設定したルールが適用されて、「IP／ポートフィルタールール」欄に表示されます。

・設定できるルールは10個までです。

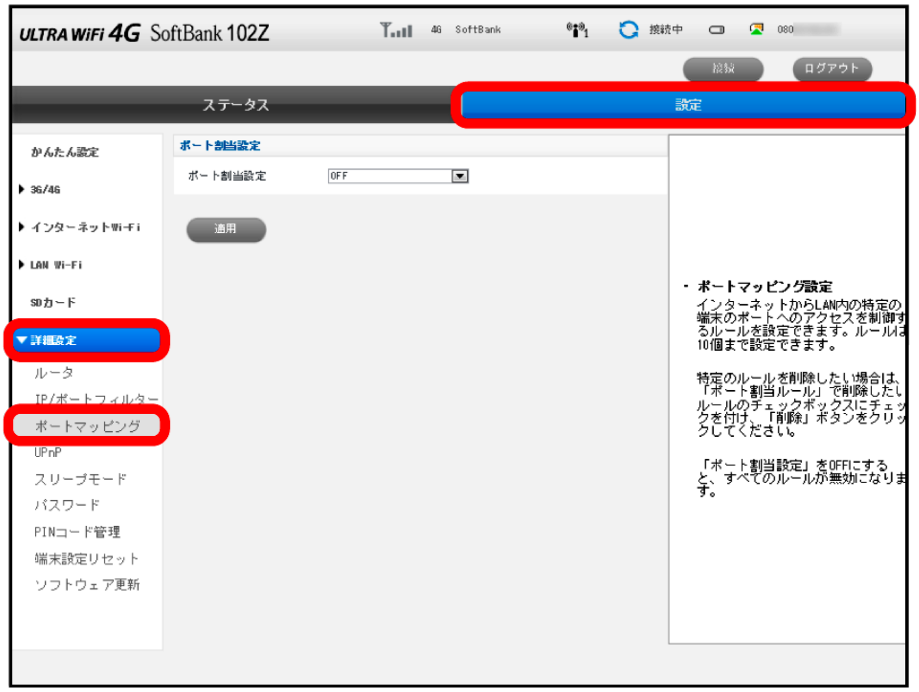
ポート割当設定を行う（ポートマッピング）

インターネットからLAN内の特定の端末のポートへのアクセスを制御するルールを設定できます。ルールは10個まで設定できます。
設定項目は次のとおりです。

設定項目	説明
ポート割当設定	ポート転送機能の動作モードを選択します。
送信元ポート	開放するポート番号を設定します。
送信先IPアドレス	ポートを開放する端末のIPアドレスを設定します。
送信先ポート	転送先のポート番号の範囲を設定します。
プロトコル	使用するプロトコルを設定します。
コメント	ルールについての備考を入力します。

1

設定画面で 詳細設定 ➔ ポートマッピング



ポートマッピング画面が表示されます。

2

各項目を設定 ➔ 適用

設定したルールが、「ポート割当ルール」に一覧表示されます。

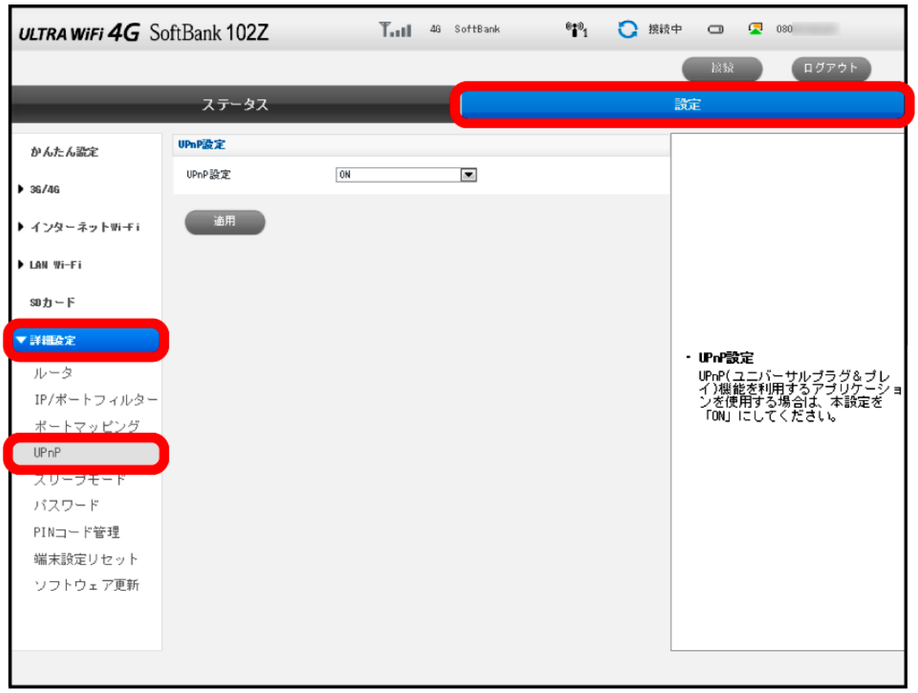
- 特定のルールを削除したい場合は、「ポート割当ルール」で削除したいルールのチェックボックスにチェックを付け、 削除 をクリックしてください。
- 「ポート割当設定」を OFF にすると、すべてのルールが無効になります。

UPnPを設定する（UPnP）

UPnP（Universal Plug and Play）機能の有効／無効を設定します。

1

設定画面で 詳細設定 → UPnP



UPnP画面が表示されます。

2

ON ／ OFF を選択 → 適用

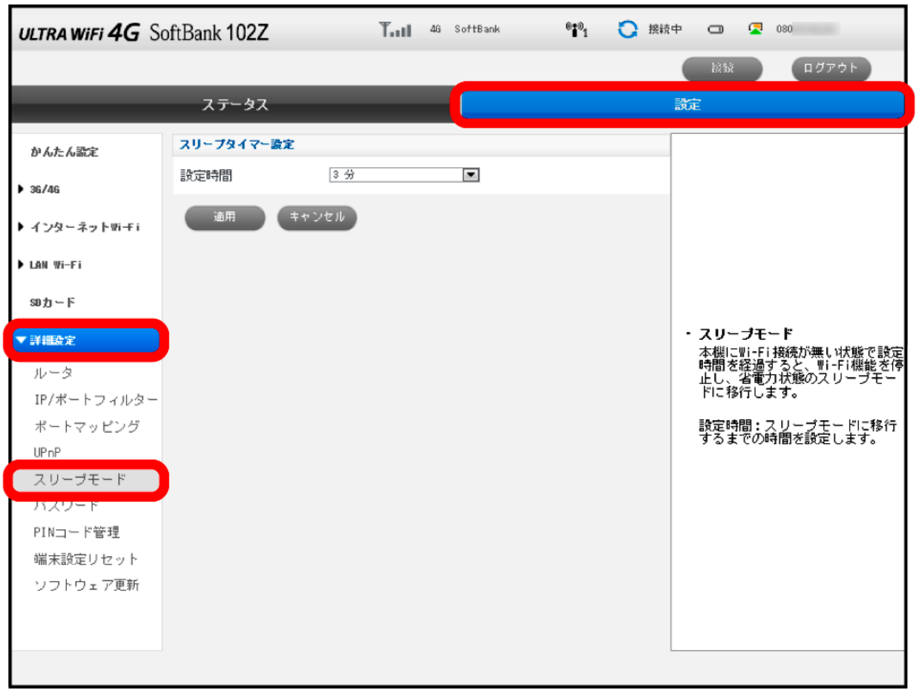
設定が適用されます。

スリープタイマーを設定する（スリープモード）

データ通信が行われていない状態で、本機の操作をしばらく行わなかったときや、充電していないときは、スリープモードに切り替わり、省電力状態になります。このスリープモードに切り替わるまでの時間を設定します。

1

設定画面で 詳細設定 → スリープモード



スリープモード画面が表示されます。

2

設定時間を設定 → 適用

設定が適用されます。

管理者設定を行う（パスワード）

SoftBank 102Z Utilityログイン時に入力するパスワードを変更します。お買い上げ時は「admin」に設定されています。
設定項目は次のとおりです。

設定項目	説明
現在のパスワード	現在設定されているパスワードを入力します。
新しいパスワード	パスワードを変更する場合に、新しいパスワードを入力します。
新しいパスワード（確認用）	確認のため、新しいパスワードを再入力します。

1

設定画面で 詳細設定 → パスワード

パスワード画面が表示されます。

2

各項目に入力 → 適用

設定が適用されます。

PIN管理の設定を行う（PINコード管理）

PIN（Personal Identification Number）は、不正ユーザーがUSIMカードを利用することを防ぐために使われるコードです。PIN変更、PIN認証有効／無効などを設定します。

・一度PINコード認証ありに設定すると、パソコンと接続してPINコードを入力しないと本機を使用することはできません。ご注意ください。
・PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コード（PUKコード）が必要になります。PINロック解除コード（PUKコード）については、お問い合わせ先までお問い合わせください。またPINロック解除コード（PUKコード）を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先までご連絡ください。

1

設定画面で 詳細設定 → PINコード管理

PINコード管理画面が表示されます。

2

「PIN操作」を選択 → 必要に応じてPINを入力 → 適用

設定が適用されます。

端末設定をリセットする

設定内容を、お買い上げ時の状態に戻します。

1

設定画面で 詳細設定 ➔ 端末設定リセット

端末設定リセット画面が表示されます。

2

リセット

設定が、お買い上げ時の状態に戻ります。

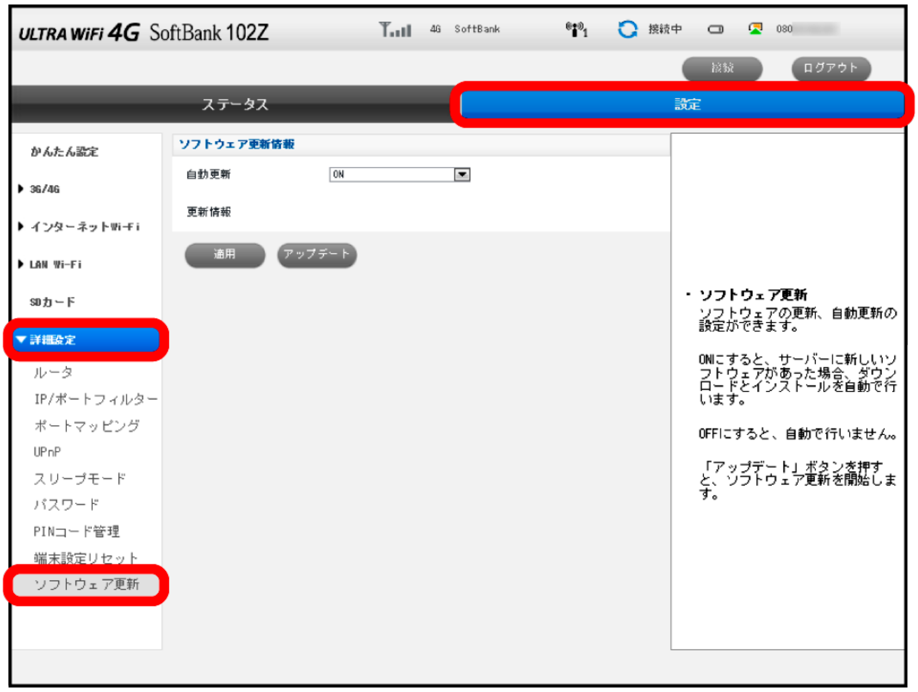
ソフトウェアの更新に関する設定を行う

ソフトウェアの更新を設定します。
ソフトウェアウェア更新の自動更新を ON にすると、定期的にアップデートを確認して、新しいソフトウェアが見つかると、自動的に更新します。
OFF にすると、アップデートは確認しません。

・ソフトウェア更新にパケット通信料はかかりません。
・ソフトウェア更新中は、他の機能はご利用できません。

1

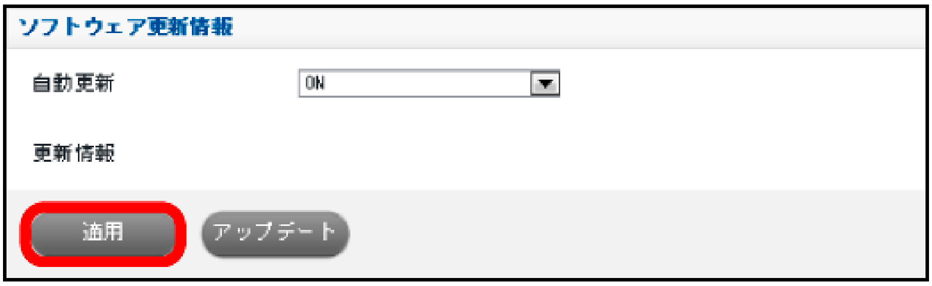
設定画面で 詳細設定 → ソフトウェア更新



ソフトウェア更新画面が表示されます。

2

自動更新の ON ／ OFF を選択 → 適用



設定が更新されます。

・ アップデート をクリックすると、ソフトウェアの更新が開始されます。

モバイル機器から設定を行う

スマートフォンなどからSoftBank 102Z Utilityにアクセスすると、モバイル機器用の画面が表示されます。

モバイル機器からSoftBank 102Z Utilityを起動する

1

モバイル機器が、本機と無線LAN接続されていることを確認

・無線LAN接続の方法は、「無線LAN（Wi-Fi）について」を参照してください。

2

INFO を押す

本機ディスプレイに、SoftBank 102Z UtilityのURLが表示されます。

3

本機のディスプレイに表示されたURLを、ブラウザのアドレスバーに入力

SoftBank 102Z Utilityのホーム画面が表示されます。

モバイル機器からSoftBank 102Z Utilityにログインする

1

ホーム画面で かんたん設定 または 基本情報 をタップ

ログイン画面が表示されます。

2

管理者用パスワードを入力 → ログイン

手順 **1** でタップしたメニューの画面が表示されます。

・お買い上げ時、管理者用パスワードには「admin」が設定されています。管理者用パスワードについては、「管理者設定を行う（パスワード）」を参照してください。

モバイル機器からのSoftBank 102Z Utility画面の見かた

項目名	説明
1 言語選択	画面表示に使用する言語を選択します。
2 かんたん設定	かんたん設定画面を表示します。
3 基本情報	基本情報画面を表示します。
4 PC設定画面へ	PC用のSoftBank 102Z Utility画面を表示します。 ご利用のブラウザにより一部の機能は使用できません。
5 ログアウト	SoftBank 102Z Utilityからログアウトします。

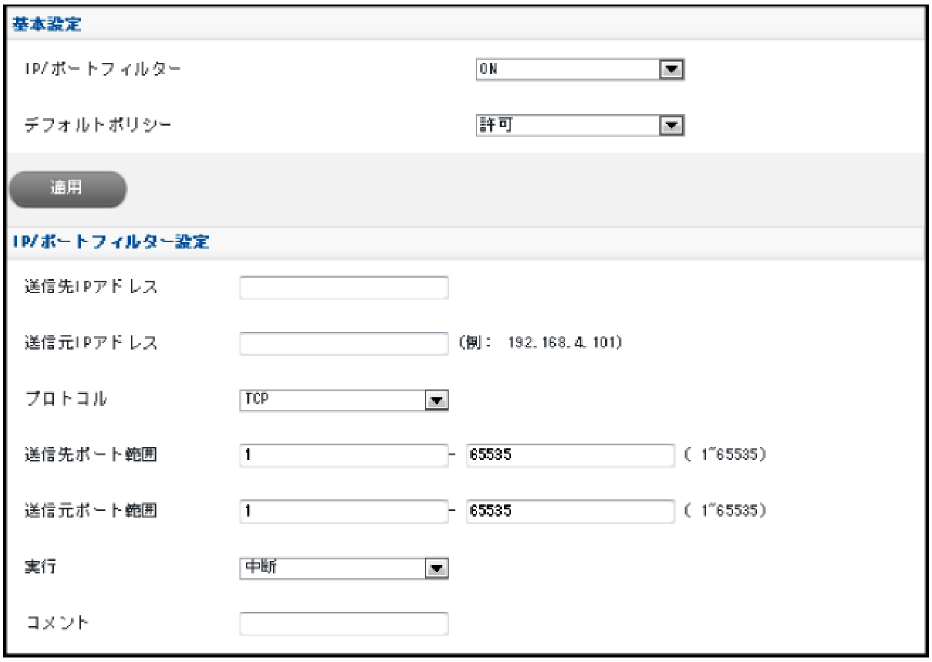
設定範囲／初期値一覧

SoftBank 102Z Utilityの 詳細設定 の各項目における設定範囲および初期値を一覧にまとめています。

ルータ

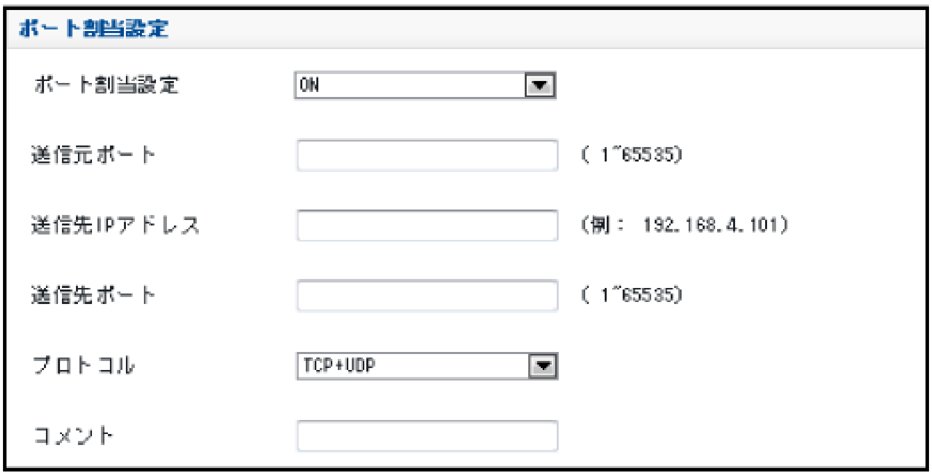
項目	設定範囲／初期値
IPアドレス	設定範囲：0～255の4組の番号 初期値：192.168.4.1
サブネットマスク	設定範囲：0～255の4組の番号 初期値：255.255.255.0
DHCPサーバ	設定範囲：無効、有効 初期値：有効
DHCP IPプール	設定範囲：0～255の4組の番号 ・開始IPアドレスは終了IPアドレスより小さいこと ・範囲の中にLANのIPアドレスを含めないこと ・開始IPアドレスと終了IPアドレスが、LANサブネットの範囲にあること 初期値：192.168.4.20－192.168.4.253
DHCPリース時間	設定範囲：1～65535 初期値：24

IP／ポートフィルター



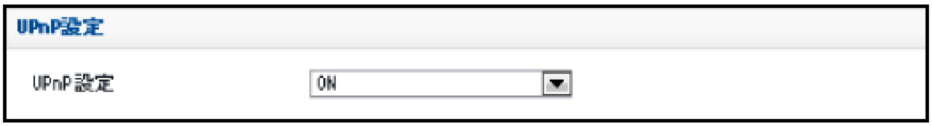
項目	設定範囲／初期値
IP／ポートフィルター	設定範囲：OFF、ON 初期値：OFF
デフォルトポリシー	設定範囲：許可、中断 初期値：許可
送信先IPアドレス	設定範囲：0～255の4組の番号 初期値：－
送信元IPアドレス	設定範囲：0～255の4組の番号 初期値：－
プロトコル	設定範囲：TCP、UDP、ICMP 初期値：TCP
送信先ポート範囲	設定範囲：1～65535 初期値：1－65535
送信元ポート範囲	設定範囲：1～65535 初期値：1－65535
実行	設定範囲：中断、許可 初期値：中断
コメント	設定範囲： 半角英数字 初期値：－

ポートマッピング



項目	設定範囲／初期値
ポート割当設定	設定範囲：OFF、ON 初期値：OFF
送信元ポート	設定範囲：1～65535 初期値：－
送信先IPアドレス	設定範囲：0～255の4組の番号 初期値：－
送信先ポート	設定範囲：1～65535 初期値：－
プロトコル	設定範囲：TCP+UDP、TCP、UDP 初期値：TCP+UDP
コメント	設定範囲：半角英数字 初期値：－

UPnP



項目	設定範囲／初期値
UPnP設定	設定範囲：OFF、ON 初期値：ON

スリープモード

項目	設定範囲／初期値
設定時間	設定範囲：1分、3分、5分、10分、15分、30分、60分 初期値：3分

パスワード

項目	設定範囲／初期値
現在のパスワード	設定範囲：半角英数字と半角記号（"'<>&*¥,;:[]$を除く） 初期値：admin
新しいパスワード	設定範囲：半角英数字と半角記号（"'<>&*¥,;:[]$を除く） 初期値：－
新しいパスワード（確認用）	設定範囲：半角英数字と半角記号（"'<>&*¥,;:[]$を除く） 初期値：－

PINコード管理

項目	設定範囲／初期値
PIN操作	設定範囲：有効、無効、変更 初期値：有効
PIN	設定範囲：4～8桁の数字 初期値：9999

ソフトウェア更新

項目	設定範囲／初期値
自動更新	設定範囲：ON、OFF 初期値：ON

困ったときは

トラブルシューティング..124
仕様..126
保証とアフターサービス..127
お問い合わせ先一覧..127

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

こんなときは

Q. 無線LAN端末を接続できない

A. 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。

A. WPS機能で接続できない場合は、無線LAN端末の取扱説明書などを参照してください。それでも接続できない場合は、無線LAN機能を手動で設定する必要があります。詳しくは「無線LAN（Wi-Fi）について」を参照してください。

A. WPS用のPINコードが指定された無線LAN端末を接続する場合は、正しいPINコードを設定しているか、確認してください。詳しくは、「WPSモードを設定する（WPS設定）」を参照してください。

A. OPEN WEPの認証方式を設定している場合は、正しいWEPキーを入力しているか、確認してください。WEPキーを忘れた場合は、「無線LANの基本設定を行う（基本）」を参照してWEPキーを設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。

A. 正しいWPAキーを設定しているか、確認してください。WPAキーを忘れた場合は、「端末設定をリセットする」を参照して本機をリセットするか、「無線LAN初期設定シール」を参照してWPAキーを設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。また、無線LAN端末によっては、WPA/WPA2の認証方式に対応していない場合があります。お使いの無線LAN端末の取扱説明書を参照してください。

Q. パソコンが本機を認識しない

A. 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。

A. 本機をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。

A. Window 7およびWindows Vistaの場合は、次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

コンピューターを右クリック → プロパティ → システムの詳細設定 → ユーザーアカウント制御 → システムのプロパティ → ハードウェア → デバイス マネージャー → 「CWID USB SCSI CD-ROM USB Device」、「ZTE MMS Storage USB Device」、「Remote NDIS based Device」、「USB 大容量記憶装置」が表示されていることを確認する

A. Windows 8の場合は、次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

コンピューターを右クリック → プロパティ → システムの詳細設定 → ハードウェア → デバイス マネージャー → 「CWID USB SCSI CD-ROM USB Device」、「ZTE MMS Storage USB Device」、「Remote NDIS based Device」、「USB 大容量記憶装置」が表示されていることを確認する

Q. 本機をパソコンに接続しても、ドライバが自動的にインストールされない（Windowsパソコンのみ）

A. システムが新しいハードウェアを認識してから、インストール準備に時間がかかりますので、数秒程度お待ちください。一定時間経過してもドライバが自動的にインストールされない場合は、本機を一度パソコンから取り外してから、再度接続してください。

A. 手動でインストールしてください。インストール方法については「手動でドライバをインストールする（Windows 8）」または「手動でドライバをインストールする（Windows 7、Vista、XP）」を参照してください。

Q. インターネットへの接続が失敗した

A. サービスエリア内であることをご確認ください。

A. 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。

A. 時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。

A. SoftBank 102 Utilityを起動し、3G／4G設定やネットワーク関連設定が正しく設定されていることを確認してください。

Q. 通信がすぐに切れる

A. 本機とパソコンなどが無線LANまたはmicroUSBケーブルにより正しく接続されていることを確認してください。microUSBケーブルで接続している場合は、microUSBケーブルを本機およびパソコンから一度取り外してから、再度接続してください。

A. 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。

A. 本機を再起動してください。

A. 本機の電池残量を確認してください。電池残量が少なくなっている場合は、ACアダプタに接続するか、microUSBケーブルでパソコンに接続して充電してください。充電方法については「充電する」を参照してください。

Q. 通信速度が遅く感じる

A. 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。

A. 回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度試してください。

Q. PINコードを忘れた／PINロック解除コード（PUKコード）を知らない／USIMカードが完全ロック状態である

A. お問い合わせ先までご連絡ください。

Q. USIMカードが認識されない

A. USIMカードが正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳しくは、「USIMカードを取り付ける」を参照してください。

A. USIMカードが変形していないことを確認してください。

A. USIMカードの金属端子部分にキズや腐食がないことを確認してください。

A. USIMカード（特に金属端子部分）が汚れると認識できない場合もありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。

A. お問い合わせ先までご連絡ください。

Q. 管理者権限（Administrator）でログインしているのかわからない

A. Windows 7の場合、次の手順で確認してください。

スタートメニュー → コントロールパネル → ユーザーアカウントと家族のための安全設定 → ユーザーアカウント → 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であることを確認する

Q. 国内から国外に移動した場合、圏外のままとなり使用できない

A. 電源をいったん切り、再度入れ直してください。

Q. 本機の設定を購入時の状態に戻したい（リセット）

A. リセットボタンを押してリセットすることができます。

A. SoftBank 102Z Utilityを使用してリセットする場合は次の操作を行ってください。

設定画面で 詳細設定 → 端末設定リセット → リセット をクリック

Q. SoftBank 102Z Utilityに解約した電話番号が表示される

A. お客様のご契約内容や解約方法によって、解約後もSoftBank 102Z Utility画面に電話番号が表示されることがあります。

Q. 本機の動作が不安定

A. 極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所などで使用されていませんか。「お願いとご注意」をご確認の上、適切な環境でご使用ください。

A. 不正なソフトウェアを利用されていませんか。弊社提供以外のソフトウェアを利用してインターネット接続などをされている場合は、動作保証の対象外です。

Q. 急に使用できなくなった

A. 接続方法が変更されている可能性があります。本体のディスプレイの表示で接続モードを確認してください。

A. 本機を再起動してください。

仕様

本体

項目	説明
製品名	102Z
外形寸法	約106mm（H）×57mm（W）×15.85mm（D）
質量	約120g
インターフェイス	USB 2.0 microSDカード／microSDHCカード対応
消費電力	待ち受け時：約0.05W 通信時（3G）：約1.23W 通信時（4G）：約1.66W ※使用状況により消費電力は変化します。
環境条件	動作温度範囲：−10～+45℃ 動作湿度：5%～95%
対応周波数	AXGP：2.5GHz W-CDMA：1.5GHz、2.1GHz（海外利用時）
通信方式	WAN：4G（AXGP）、3G（W-CDMA）／3Gハイスピード（HSUPA/HSDPA、HSPA+、DC-HSDPA） 無線LAN： IEEE802.11b/g/n
充電時間	約4.5時間（ACアダプタ充電時） 約7時間（USB充電）
連続待受時間	約200時間
連続通信時間	約7時間

- 充電完了までの時間は、周囲の温度や内蔵電池の使用期間などによって異なります。
- 連続動作時間、連続通信時間は、使用環境や電波状況などにより変動します。

ACアダプタ

項目	説明
製品名	ACアダプタ（ZECAP1）
質量	32g
定格電圧	DC5V±5%
定格電流	1.0A-1.1A
入力電圧	100V-240V、50Hz-60Hz

microUSBケーブル

項目	説明
製品名	microUSBケーブル（ZEDAD1）
ケーブルの長さ	1200mm
使用プラグ	Standard-A、micro-B
充電温度範囲	0-55℃

使用材料

名称	材質、表面処理
フレーム	PC／ABS樹脂、蒸着
前カバー	PC、IML
背面カバー	PC／ABS樹脂、UV塗装
電源ボタン	PC／ABS樹脂、UV塗装
INFOボタン	PC／ABS樹脂、UV塗装
WPSボタン	PC／ABS樹脂、UV塗装
メモリカードスロット	PC／ABS樹脂、UV塗装
リセットボタン	PC／ABS樹脂、UV塗装
USIMカードスロット	PC／ABS樹脂、UV塗装

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

損害について

本機の故障、誤作動または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な内容などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータや設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本機を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から157（無料）
一般電話から 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から113（無料）
一般電話から 0800-919-0113（無料）
IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。
東日本地域：022-380-4380（有料）
東海地域：052-388-2002（有料）
関西地域：06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域：092-687-0010（有料）

データ通信サポート窓口

セットアップ、操作方法等についてのお問い合わせはこちら
受付時間

- 平日9:00～19:00
- 土日祝9:00～17:00

ソフトバンク携帯電話から *5525（無料）
一般電話から 0088-21-5525（無料）
※海外からはご利用になれませんのでご了承ください。

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

ZTEジャパンのお客様サポートホームページ

http://www.zte.co.jp/products/handsets/handsets_gallery/

102Z 取扱説明書 索引

い

インターネットWi-Fiの設定を行う.................................... 81

お

お問い合わせ先一覧...127

か

各部の名称とはたらき...8
かんたん設定を行う...68

し

充電する.. 13
仕様.. 126
詳細設定を行う...103

す

ステータスを確認する...59
スマートフォンを接続する..28

せ

設定範囲／初期値一覧... 118

そ

ソフトバンクWi-Fiスポットへの接続を設定する................ 15

て

ディスプレイについて...9
電源を入れる／切る...14

と

トラブルシューティング..124

に

ニンテンドー3DS／DSi LL／DSi／DSを接続する...............29

は

はじめにお読みください.. 4

ほ

保証とアフターサービス..127

む

無線LAN（Wi-Fi）機能を有効にするには............................ 18
無線LAN（Wi-Fi）について.. 18

め

メモリカードについて...11
メモリカードの共有設定を行う（SDカード）...................101
メモリカードの情報を確認する...63

も

モバイル機器から設定を行う... 115

I

iPhone／iPadを接続する.. 25

L

LAN Wi-Fi設定を行う...92

M

MacとのUSB接続について...50
Macにセットアップをする... 52
Macへの取り付け／取り外し...50
Macを接続する..24

P

PS3®を接続する.. 39
PS Vita／PSP®を接続する... 35

S

SoftBank 102Z Utility画面について.................................56
SoftBank 102Z Utilityの概要...54

U

USIMカードについて...10

W

WindowsパソコンとのUSB接続について.............................44
Windowsパソコンへのセットアップ..................................46
Windowsパソコンへの取り付け／取り外し.........................44
Windowsパソコンを接続する.. 19
WPS対応の無線LAN端末を接続する...................................41

3

3G／4Gの設定を行う..70

SoftBank 102Z　取扱説明書

2014年6月　第7版
ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられた
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 102Z
製造元：ZTEコーポレーション